

川喜多喬教授の略歴と主要研究業績

法政大学, 経営学会

(出版者 / Publisher)

法政大学経営学会

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

経営志林 / The Hosei journal of business

(巻 / Volume)

51

(号 / Number)

1

(開始ページ / Start Page)

99

(終了ページ / End Page)

151

(発行年 / Year)

2014-04-30

川喜多喬教授の略歴と主要研究業績

1948年1月25日生まれ、66歳

学歴

- 1948年1月 大阪府生まれ
- 1966年3月 大阪府立天王寺高校卒業
- 1966年4月 東京大学教養学部文科Ⅲ類入学
- 1971年6月 東京大学文学部社会学科卒業
- 1973年3月 東京大学大学院社会学研究科社会学専攻修士課程修了（社会学修士）
- 1976年3月 東京大学大学院社会学研究科博士課程単位取得退学

職歴

- 1976年4月 茨城大学人文学部専任講師（～1982年3月）
- 1977年4月 東京都立労働研究所非常勤研究員（～1985年3月、1987年4月～1988年3月、1990年4月～1997年3月、2000年4月～2001年3月）
- 1981年4月 茨城大学人文学部助教授（～1983年3月）
- 1983年4月 東京外国語大学外国語学部助教授（～1990年3月）
- 1986年7月 コーネル大学労使関係学部訪問研究員（～1987年3月）
- 1990年4月 法政大学経営学部教授（～2003年3月）
- 1992年4月 法政大学大学院経営学専攻教授（～2004年3月）
- 1999年4月 法政大学ロンドン分室長（～2000年3月）
- 2003年4月 法政大学キャリアデザイン学部教授（～2007年3月）
- 2005年4月 法政大学大学院キャリアデザイン学専攻教授（～2007年3月）
- 2005年4月 法政大学キャリアセンター長（～2007年3月）
- 2007年4月 法政大学経営学部教授（～2014年3月）
- 2007年4月 法政大学大学院人材育成研究所所長（～2014年3月）
- 2008年10月 日本キャリアデザイン学会会長（～2012年9月）

業績一覧

- セルジュ・マレ「社会主義国における官僚制とテクノクラシー」、思想、569、pp.118-142、岩波書店、1971-11、翻訳
- アヌアル・アブデル・マリク「社会理論の将来」、思想、pp.132-150、岩波書店、1972-04、翻訳
- 技術的・組織的発展のもつ革命性：現代における人間労働の質の考察（中岡哲郎「工場の哲学」書評）、ほん、6、P.3、東京大学生協、1972-07-08、雑（書評）
- ブルードンと『批判的な』社会学—社会、社交性、社会主義、思想、PP.23-43、1973-10、論文
- K. E. クレア・D. ハワード『ヨーロッパマルクス主義』（上）（下）、273p、317p、現代の理論社、1973、翻訳（共訳）
- 生産するストライキ—リップと仏労働運動の新しい経験、現代の理論、pp.80-87、現代の理論社、1974-02-01、雑
- 岩田昌征「労働者自主管理」（三一書房）、日本読書新聞、日本読書新聞、1974-09、書評

- ギョルピッチと「相対化」の社会学—社交性の理論の「下部構造」、思想、PP.123-144、岩波書店、1974-10、論文
- フランス—抑圧なき社会を労働の現場から—『五月』以後のフランス労働運動、月刊労働問題、pp.55-59、日本評論社、1974-10、雑
- 新たな社会理論の建設過程：社会学者自身のパーソナルリアリティを指摘（A.W. ゲールドナー「社会学の再生を求めて」書評）、日本読書新聞、日本読書新聞、1974-11-18、書評
- E. デュルケーム『社会学講義—習俗と法の物理学—』（宮島喬と共訳）、284p、みすず書房、1974、翻訳
- 阪本孝「フランスにおける内乱」、マルクス・コメンタール 5、pp.72-80、現代の理論社、1974、書評
- フランスにおける統制参画型労働運動（上）、現代の理論、現代の理論社、1975-01-01、論文
- フランスにおける統制参画型労働運動（中）、現代の理論、133、pp.74-81、現代の理論社、1975-02-01、論文
- つまずいたフランス型所得政策、月刊労働運動臨時増刊、pp.106-109、日本評論社、1975-02、雑
- フランスにおける統制参画型労働運動（下）、現代の理論、現代の理論社、1975-03-01、
- 都民参加の歩み—住民参加事例研究報告—、東京都、1975-03、調査報告
- 自治意識と都民参加に関する世論調査、現代の理論社、1975-3、調査報告（事例研究を分担）
- ILO オスロ会議報告：労働者の経営参加、月刊労働問題、pp.41-62、日本評論社、1975-06、翻訳
- 経済体制と自主管理、別冊経済学セミナー—経済体制—、PP.172-179、日本評論社、1975-11、論文
- ロバーツ著、手嶋三郎訳「労働者支配制」、日本労働協会雑誌、pp.121-123、日本労働協会、1975-11/12、雑（書評）
- 「自治」の社会的問題：協働と共感の社会学のために、日本社会学会「社会学の新しい動向」シンポジウム報告、1975-11、雑 学会報告
- F. マニュエル「サン・シモンの新世界」、日本読書新聞、日本読書新聞、1975-12-15、書評
- E. ロバーツ「労働者支配制」（三一書房）、日本労働研究雑誌、1975-12、書評
- 労働調査のファイルから：情報処理技術者の職業問題、月刊労働問題、日本評論社、1976-01、
- 労働調査のファイルから：婦人労働者のおかれている状況、月刊労働問題、日本評論社、1976-02
- 町村における小規模企業総合調査、89p、日本商工会議所、1976-03、調査報告
- 中都市における小規模企業総合調査、247p、日本商工会議所、1976-03、調査報告
- 大都市における小規模企業総合調査、181p、日本商工会議所、1976-03、調査報告
- 労働調査のファイルから：作業集団の自律性と労働意識、月刊労働問題、日本評論社、1976-03
- 労働調査のファイルから：婦人パートタイマーの労働問題、月刊労働問題、日本評論社、1976-04
- 労働調査のファイルから：不況下の中小企業労働者、月刊労働問題、日本評論社、1976-05、
- 労働調査のファイルから：乳幼児をもつ保育労働者、月刊労働問題、日本評論社、1976-06、
- 労働調査のファイルから：職場組織の改善と少数精鋭化、月刊労働問題、日本評論社、1976-07、
- 労働調査のファイルから：協同組合内の労使関係、月刊労働問題、日本評論社、1976-08、
- 経営参加と労働者階級、現代の理論、pp.38—46、現代の理論社、1976-09-01、論文
- 労働調査のファイルから：鉄鋼下請け企業の労働事情、月刊労働問題、日本評論社、1976-09、
- 労働調査のファイルから：中高年者の階層分化、月刊労働問題、日本評論社、1976-10、
- 小規模企業経営の実態、（日本社会学会報告）、1976-11、雑 学会報告
- E. デュルケーム『モンテスキューとルソー—社会学の先駆者たち』（小関藤一郎と共訳）、303p、法政大学出版、1976、翻訳
- エメット他「社会学理論と哲学的分析」、日本読書新聞、日本読書新聞、1976、書評
- 企業と地域社会、松原、似田貝編『住民運動の論理』、pp.397-419、学陽書房、1976、論文

- 労働調査のファイルから：通信建設業の下請け労働者、月刊労働問題、日本評論社、1977-01、
労働調査のファイルから：「公務員」の労働者意識、月刊労働問題、日本評論社、1977-02、
みすず1976年読書アンケート、みすず、204、p.20、みすず書房、1977-02、雑
日立市における工業都市機能、日立市、1977-03、調査報告
労働調査のファイルから：小規模企業の労働調査、月刊労働問題、日本評論社、1977-03、
労働調査のファイルから：主婦の就業動態について、月刊労働問題、日本評論社、1977-04、
A. ギデインス、市川統洋訳「先進社会の階級構造」を読んで、経済評論、pp.87-94、日本評論社、
1977-06-01、雑（書評）
参加の社会的諸機能、組織科学、pp.21-31、日本組織学会、1977-夏、論文
労働調査のファイルから：職務満足の社会指標、月刊労働問題、日本評論社、1977-06、
相互扶助と産業民主主義、現代思想、pp.164-182、1977-07、論文
労働調査のファイルから：身障者の雇用問題、月刊労働問題、日本評論社、1977-07、
労働調査のファイルから：動労の「職場共同体」、月刊労働問題、日本評論社、1977-08、
労働調査のファイルから：ビル清掃・警備労働者の状況、月刊労働問題、日本評論社、1977-09、
労働調査のファイルから：機械加工家内労働の実態、月刊労働問題、日本評論社、1977-10、
ユーゴスラビア——労働者経営経済の諸困難、現代思想、pp.16-29、1977-11、論文
長谷川進「甦るプレードン」（書評）、日本読書新聞、日本読書新聞、1977-12-05、雑（書評）
労働調査のファイルから：自動車工業における雇用管理、月刊労働問題、日本評論社、1977-12、
労働力移動に関する実態調査報告書（全三冊）（分担執筆）、通産省企業行動課編、1977-79、調
査報告
農山村社会と地域開発、東京大学出版会、1977、調査報告（共同執筆）
地域政策と地域生活に関する実証的研究1（福山調査報告）、東京学芸大学（文部省科学研究費
助成研究報告書）、1977、調査報告（共同執筆）
「混住社会の形成—集落の社会生活」、生活研究れば—と3、農村生活総合研究センター、1977、
調査報告（共同執筆）
都市計画と住民運動、財政危機と住民生活、PP.361-406、茨城県自治体問題研究所、1977、調
査報告
労働調査のファイルから：持家政策の機能と問題点、月刊労働問題、日本評論社、1978-01、
G.D.H. コールと「機能批判」の社会理論：英国産業民主主義者の社会科学方法論1、茨城大学
人文学部紀要、11、pp.25-40、茨城大学人文学部、1978-02、論文
ブレシェ/ガレ・コンスタンタン「自主管理論争によせて」、現代の理論、pp.18-37、現代の理論社、
1978-03-01、翻訳
県西地域における振興方向（小規模事業対策特別推進事業報告書）、茨城県商工会連合会、
1978-03、調査報告（共同執筆）
社会階層形成とリーダーシップの構造（座談会）、現代の理論、pp.48-81、現代の理論社、1978-春、雑
労働調査のファイルから：不況と季節労働者、月刊労働問題、日本評論社、1978-03、
福山市の中小企業、地域政策と地域生活の変動に関する実証的研究 3. 福山市調査第二次中間
報告、pp.35-45、地域政策研究会、1978-05、調査報告
福山市におけるNKKと鉄鋼業、地域政策と地域生活の変動に関する実証的研究 2. 福山市調
査第二次中間報告、pp.18-35、地域政策研究会、1978-04、調査報告
地域政策の展開と地域商工業（佐藤守弘と共著）、地域政策と地域生活の変動に関する実証的研
究 1. 福山市調査第二次中間報告、pp.3-17、地域政策研究会、1978-03、調査報告
小規模企業の高年齢労働者の職歴と階層性、現代日本経済社会研究2、pp.56-67、現代日本経

済社会研究会、1978/4/1、論文

労働調査のファイルから：主婦内職労働の実態、月刊労働問題、日本評論社、1978-04、
雇用調整下で高まる転換教育、経営者、pp.42-45、1978-04、雑

労働調査のファイルから：出向にみる雇用調整の現状、月刊労働問題、日本評論社、1978-05、
大学生の社会関心と社会科学の知識、社会構造、5、pp.2-9、茨城大学人文学部社会科学ゼミナール
協議会、1978-05、雑

社交・友愛・自治—社交主義の一鉅脈、現代思想、pp.144-57、青土社、1978-06、論文
「異動が常態」時代の到来、研修者、pp.18-23、1978-06、雑

労働調査のファイルから：サービス業の労働問題、月刊労働問題、日本評論社、1978-06、
「福祉政府」と社会科学の課題、茨城大学政経学会雑誌、pp.15-28、1978-06、論文

労働調査のファイルから：不況下の組合結成、月刊労働問題、日本評論社、1978-09、
「自主管理」の構想と現実、思想の科学、pp.112-121、1978-10、論文

労働調査のファイルから：配転・出向と中高年労働者、月刊労働問題、日本評論社、1978-11、
配転・出向の実勢と将来、労務事情、pp.5-14、産業労働調査所、1898-12-21、論文
地域政策と地域生活に関する実証的研究2、東京学芸大学（文部省科学研究費助成研究報告書）、
1978、調査報告（共同執筆）

意識調査の意図：社内調査マニュアル（1）、旬刊労務事情、pp.50-53、1979-01-01、雑
77万人はどこへ消えた、活性、pp.16-23、1979-01-10、雑

労働調査のファイルから：離職と縁辺労働力、月刊労働問題、日本評論社、1979-01、
調査の企画と準備：社内調査マニュアル（2）、旬刊労務事情、pp.54-57、1979-02-01、雑
パートタイマー社会がやってくる、活性、pp.80-81、1979-02-10、雑

調査の方法と質問項目：社内調査マニュアル（3）、旬刊労務事情、pp.54-57、1979-03-01、雑
中小企業の労務管理と労使関係—労使関係に関する研究調査結果—（中間報告）、100P、東京
都立労働研究所、1979-03-31、調査報告（共同執筆）

県南・新筑地域における振興方向（小規模事業対策特別推進事業報告書）、茨城県商工会連合会、
1979-03、調査報告（共同執筆）

従業員調査の結果、小零細企業における中高年就業者の実態、PP.123-252、東京都立労働研究所、
1979-03、調査報告

効率と民主主義—ウエップ夫妻の業績—、国家と民主主義、pp.39-47、茨城大学人文学部国家と
民主主義研究会、1979-03、論文

低成長下の雇用情勢と労働問題、現代日本経済社会研究、pp.15-26、1979-03、論文
社会科学教育と学生の意識、茨城大学政経学会雑誌、PP.67-97、茨城大学人文学部、1979-03、
調査報告

ベアトリス。ウエップと「社会実験」の実証的社会科学：英国産業民主主義者の社会科学方法論2、
茨城大学人文学部紀要、pp.69-83、茨城大学人文学部、1979-03、論文

質問と調査票の設計：社内調査マニュアル（4）、旬刊労務事情、pp.70-73、1979-04-01、雑
自主管理論争によせて（翻訳）、現代の理論、pp.109-123、現代の理論社、1979-04-01、翻訳

労働調査のファイルから：賞与の企業間格差、月刊労働問題、日本評論社、1979-04、
調査の実施と集計：社内調査マニュアル（5）、旬刊労務事情、pp.37-41、1979-05-01、雑
「福祉政府」と社会科学の課題、経済評論、pp.86-100、日本評論社、1979-05、論文

調査報告書の作成：社内調査マニュアル（6）、旬刊労務事情、pp.48-50、1979-06-01、雑
調査報告書の作成：社内調査マニュアル（6）、旬刊労務事情、pp.48-50、1979-06-01、雑

労働調査のファイルから：建設労働者の階層性、月刊労働問題、日本評論社、1979-06、

- 意識調査の質問例：社内調査マニュアル（7）、旬刊労務事情、pp.46-49、1979-07-01、雑
- 意識調査の事例集（1）：社内調査マニュアル（8）、旬刊労務事情、pp.54-57、1979-08-01、雑
- 労働調査のファイルから：倒産解雇者の生活、月刊労働問題、日本評論社、1979-08、
- 意識調査の事例集（2）：社内調査マニュアル（9）、旬刊労務事情、pp.87-89、1979-09-01、雑
- 高齢者就労の現状と課題、月刊福祉、pp.14-19、全国社会福祉協議会、1979-09、論文
- 生活実態調査：社内調査マニュアル（10）、旬刊労務事情、pp.54-57、1979-10-01、雑
- 職務分析：社内調査マニュアル（11）、旬刊労務事情、pp.54-57、1979-11-01、雑
- 確認調査、コーヒープレイク項目、統計検定：社内調査マニュアル（12）、旬刊労務事情、pp.46-49、1979-12-01、雑
- コミュニティに関する報告書、茨城県コミュニティ対策推進研究会、1979-12、調査報告
- 企業進出と地域社会、東京大学出版会、1979、調査報告共同執筆
- 従業員の高齢化と労務管理の課題、旬刊労務事情、479、PP.37-41、産業労働調査所、★ 1980-01-01/15、調査報告
- 労働社会学研究の成果と課題、月刊労働問題、pp.88-93、日本評論社、1980-01-01、書評論文（書評論文）職業労働生活の人間化：現代総合研究所「21世紀の労働と社会」、経済評論、pp.140-148、日本評論社、1980-01、書評
- C社（工作機械）の事例研究（佐藤博樹と共著）、雇用調整の実施に際しての労使協議等の実態に関する調査結果報告書、pp.118-148、職業研究所・日本労働協会、1980-02、調査報告（共同執筆）
- 労働調査のファイルから：職人の労働生活と意識、月刊労働問題、日本評論社、1980-02、
- 小規模企業の高齢雇用者、茨城大学人文学部紀要、pp.33-74、茨城大学人文学部、1980-02、論文
- 社会計画と社会学、季刊労働法別冊、現代社会学特集、pp.30-40、総合労働研究所、1980-03-07、論文
- 小零細企業における中高年齢者の労働と職種、120 p、東京都立労働研究所、1980-03、調査報告
- 中小企業融資制度調査報告書、茨城大学中小企業金融制度研究会、1980-03、調査報告（共同執筆）
- 麻生町小売商業の発展と充実をめざして、70p、茨城県麻生町商工会、1980-03、調査報告
- 鹿行地域における振興方向（小規模事業対策特別推進事業報告書）、茨城県商工会連合会、1980-03、調査報告（共同執筆）
- 従業員調査の結果、中小企業の労務管理と労使関係、PP.21-122、東京都立労働研究所、1980-03、調査報告
- 業種別・地域別にみた立地投資の費用効果分析（第二部）、地域と産業構造——企業の立地行動意識と工業の業種別配置の展望、PP.113-132、産業研究所・社会経済国民会議、1980-03、調査報告
- 職場への定着と移動、ジュリスト増刊 18、pp.122-26、1980 春、論文
- 労働調査のファイルから：職業と人口動態、月刊労働問題、日本評論社、1980-05、
- 小規模企業の経営問題と労働問題（序）、茨城大学政経学会雑誌、pp.47-59、茨城大学人文学部、1980-07、論文
- 労働調査のファイルから：増加する不安定就業者群、月刊労働問題、日本評論社、1980-09、
- 地方都市における就業雇用問題、社会経済国民会議、1980-11、調査報告（共同執筆）
- 神栖町総合計画策定基礎調査報告書、茨城大学地域社会研究所、1980、調査報告（共同執筆）
- 政策科学と社会科学の課題、茨城大学政経学会雑誌、pp.1-12、茨城大学人文学部、1981-01、論文

- 地場産業実態調査報告書、常陽産業開発センター、1981-03、調査報告（共同執筆）
- 『計画理論』の研究、"B5、32p"、茨城大学・文部省科学研究費助成成果刊行物、1981-03、論文
- マイクロコンピュータによる社会科学統計プログラム、"A4、37p"、茨城大学・文部省科学研究費助成成果刊行物、1981-03、雑
- 江戸崎町小売商業の充実と発展をめざして：昭和55年度小売商業近代化対策調査報告書、茨城県江戸崎町商工会・小売業近代化調査委員会、1981-03、調査報告
- 茨城県の人口動態と転入人口の構造、茨城県、1981-03、調査報告
- 高齢化企業の現状と問題点（第一章）、高齢化・高学歴化社会における人事制度の実態調査報告書（研究編）、pp.7-18、全日本能率連盟、1981-03、調査報告
- 男子高齢者（第二部）、高齢者の労働と老後生活の実態、pp.111-134、東京都立労働研究所、1981-03、調査報告
- 高齢者の労働と老後生活の実態（序）、高齢者の労働と老後生活の実態、pp.1-22、東京都立労働研究所、1981-03、調査報告
- 高齢者の生活実態と就労事情（第一部）、高齢者の労働と老後生活の実態、pp.23-110、東京都立労働研究所、1981-03、調査報告
- S社K製鉄所の雇用調整と労務管理、雇用不安と経営参加に関する実証的研究（科学研究費補助金成果報告書）、PP.43-52、1981-03、調査報告
- 地場産業と就業機会、経済評論、pp.42-54、日本評論社、1981-03、論文
- 配置転換と労務管理、茨城大学人文学部紀要、pp.25-49、茨城大学人文学部、1981-03、論文
- 小規模企業の高齢自営業主、現代日本経済社会研究3、pp.19-31、1981-04、論文
- 高齢者の就労条件と老後生活、月刊福祉、pp.26-31、全国社会福祉協議会、1981-04、論文
- 地場産業振興の展望と課題、ニュー茨城、pp.4-9、常陽産業開発センター、1981-08、雑
- レジャーサービス産業の労働事情と労働者意識、SQUARE、pp.6-10、レジャーサービス産業労働情報センター、1981-11-10、雑
- 中小企業労働者の職業的生涯、経済と労働、pp.18-27、東京都労働経済局、1981-12、論文
- くらしと資源、39p、茨城県、1981、著書
- （共著）日本的雇用慣行のゆくえ、通産省企業行動課編、221p、産業能率大学出版、1981、著書
- 自治・参加組織の機能と要件、基礎社会学3、PP.217-240、東洋経済新報社、1981、論文
- 事例研究、就業機会拡大のための積極的対応事例の背景と効果に関する調査、PP.57-146、社会経済国民会議、1982-01、調査報告
- 茨城県石材業の実態と課題（1）－（12）、月刊石材、（株）石文社、1982-01:1983-03、雑
- 中高年労働に関する研究報告書―研究シリーズの集約とケーススタディー―、東京都立労働研究所、1982-03、調査報告
- 高齢者の採用と高齢化問題（第一章3）、全国中小企業団体中央会、1982-03、調査報告
- 60歳台前半層の労働実態に関する事例調査結果報告書、高齢者雇用開発協会、1982-03、調査報告（共同執筆）
- 茨城県真壁町の地域産業の研究（中間報告）、26p、地域産業研究会、1982-03、調査報告書（「真壁町の商業」を執筆）
- 木材（5-3）、地場産業振興ビジョン（県北地場産業振興地域）、常陽産業開発センター、1982-03、調査報告
- 地場産業を取り巻く外部環境（1）、地場産業振興ビジョン（県北地場産業振興地域）、常陽産業開発センター、1982-03、調査報告
- 地場産業の進むべき基本的な方向（4）、地場産業振興ビジョン（県北地場産業振興地域）、常陽

- 産業開発センター、1982-03、調査報告
- 地場産業の現状と課題 (2)、地場産業振興ビジョン (県北地場産業振興地域)、常陽産業開発センター、1982-03、調査報告
- 地場産業の果たすべき役割 (3)、地場産業振興ビジョン (県北地場産業振興地域)、常陽産業開発センター、1982-03、調査報告
- 石材 (5-1)、地場産業振興ビジョン (県西地場産業振興地域)、常陽産業開発センター、1982-03、調査報告
- 地域商業集積の構造分析と類型化 (第三章)、地域商業集積の諸類型と小売商業発展についての検討、産業研究所、1982-03、調査報告
- 小規模企業の成立過程 (1-1)、大・中都市部における小規模企業総合調査、日本商工会議所、1982-03、調査報告
- 小規模企業の従業員 (1-3)、大・中都市部における小規模企業総合調査、日本商工会議所、1982-03、調査報告
- 郵政労働者の意識調査：職種とライフステージ、総合研究・国家と民主主義、pp.89-110、国家と民主主義研究会、1982-03、論文
- 事例編 N、O 社、高齢化・高学歴化社会における人事制度の実態調査報告書ーホワイトカラー従業員の能力開発と人事処遇ー、全日本能率連盟、1982-03、調査報告
- 地域商業の集積・成長と大型店問題の計量的分析試論、現代日本経済社会研究 4、pp.28-58、1982-03、論文
- 地域経済と県北山間地域の振興、茨城公論 4、pp.2-23、茨城県、1982-03、論文
- 自業自得の大企業サラリーマンー中小企業と高齢労働の実態ー、いっと、2、1982-06、雑
- 一・五次産業振興と自治体行政、自治研修、271、pp.20-31、自治大学校地方自治研究資料センター、1982-12、論文
- シドニー・ウエップ、ベアトリス・ウエップ『社会調査の方法』、262p、東京大学出版会、1982、翻訳
- 高齢化時代の雇用延長と企業の高齢化対策、高齢者雇用のはなしー中小企業の高齢化対策ー、pp.1-50、東京都労働経済局、1982、著書
- コミュニティ商業マップ、茨城県商工会連合会、1983-03、調査報告
- 現代労働者の生活行動と研究の課題、労働研究所報、pp.14-17、東京都立労働研究所、1983-03、論文
- 雇用 - 職業類型と労務問題、日本労働協会編 第三次産業における雇用問題、日本労働協会、1983-03、論文
- 東京都の中高年婦人の職歴 (第一章)、東京都における中高年婦人の職業と家庭生活に関する実態調査、東京都立労働研究所、1983-03、論文
- 中高年婦人労働者の現職の諸条件 (第二章)、東京都における中高年婦人の職業と家庭生活に関する実態調査、東京都立労働研究所、1983-03、論文
- 女子従業員の労務管理 (第 2 章 4)、中小企業における婦人労働者及びパートタイマー等の雇用に関する研究、PP.112-129、全国中小企業団体中央会、1983-3、論文
- 女子従業員の就業意識 (第 4 章)、中小企業における婦人労働者及びパートタイマー等の雇用に関する研究、PP.183-204、全国中小企業団体中央会、1983-3、論文
- 商工会議所による地域中小企業の振興計画と実施 (1-2-2)、地域中小企業振興に関する実態調査、日本商工会議所・中小企業庁、1983-03、調査報告
- 高岡市の地域振興 (2-5)、地域中小企業振興に関する実態調査、日本商工会議所・中小企業庁、

1983-03、調査報告

横浜市の地域振興 (2-4)、地域中小企業振興に関する実態調査、日本商工会議所・中小企業庁、1983-03、調査報告

雇用一業種類型と労務問題 (第一章)、第三次産業における雇用問題、PP.5-57、日本労働協会、1983-03、調査報告 (佐藤博樹と共同執筆)

美容業、第三次産業における雇用及び就業構造 (その2) —タクシー業・自動車整備業・美容業—、PP.189-235、東京都立労働研究所、1983-03、調査報告

大型店出店市町村、隣接市町村の客観状況 (付論)、大型店等影響調査 (一般)、PP.102-117、中小企業研究センター、1983-03、調査報告

「大型店と地域小売商業」試論、大型小売店出店の地域経済効果と競争条件変化に関する分析、pp.25-42、公正取引委員会事務局、1983-03、論文

県内の地域構造と第三次産業の成長性、千葉県において拡大・発展が見込まれる第三次産業関連の業種・職種等に関する調査研究報告書、PP.26-41、千葉県雇用開発委員会、1983-03、調査報告

黒石の労働市場と出稼ぎ労働 (2)、青森県黒石市の地域産業の研究、PP.4-23、地域産業研究会、1983-03、調査報告

戦後日本の職業移動と研究の課題、雇用と職業、pp.1-6、雇用職業総合研究所、1983 春、論文
旅行業の労働者と労働組合、茨城大学政経学会雑誌、47、pp.27-40、茨城大学人文学部、1983-03、論文

職務内容・職場構造の変化 (3)、サービス・情報経済化雇用調査研究報告書 (ファクトリー・オートメーションの進展と従業員の能力開発) —サービス・情報経済化委員会昭和 57 年度研究報告書、全日本能率連盟、1983-03、調査報告

自家用車利用と住民の意見 (4-3)、クルマ時代の地方都市交通政策、PP.251-263、総合研究開発機構、1983-03、調査報告

行政当局の評価と対応 (4-4)、クルマ時代の地方都市交通政策、PP.264-282、総合研究開発機構、1983-03、調査報告

大都市小規模事業対策研究会中間報告書—大都市小規模事業対策の現状と課題—、日本商工会議所、1983-07、調査報告

1990 年代の国民生活と生保産業 (シンポジウム記録)、これからの生保産業、pp.1-46、生保労連、1983-07、雑

高齢化社会と産業構造、東外大ニュース、50、pp.6-7、東京外国語大学広報委員会、1983-09-20、雑 (随筆)

石材業経営アンケートの結果概要、地域産業と地域社会—茨城県真壁町の地域産業の研究 (2) (第二次中間報告)、PP.3-20、地域産業研究会、1983-09、調査報告

(シンポ報道) 労働市場の構造変化と人事管理を探る、労働ニュース、日本労働研究機構、1983-10-11、雑

「電機労連傘下の小集団活動・提案制度の実態と労働組合の対応—生産部門の小集団活動を中心として、調査時報、183、電機労連、1983-11、調査報告 (共同執筆)

県民選好度調査報告書、常陽産業開発センター、1983-12、調査報告 (共同執筆)

労働者の構成と生活 (10)、蓮見音彦編・地方自治体と市民生活、PP.331-56、東京大学出版会、1983、調査報告

中小商業の経営と課題 (2-B5)、蓮見音彦編・地方自治体と市民生活、PP.91-94、東京大学出版会、1983、調査報告

- 製造業の展開と問題 (2-A)、蓮見音彦編・地方自治体と市民生活、PP.38-74、東京大学出版会、1983、調査報告
- 社会計画、北川隆吉編 現代社会学辞典、pp.656-670、有信堂、1983、論文
- 巨大小売企業の労務管理と労使関係、日本労働協会編 80年代の労使関係、pp.369-395、日本労働協会、1983、論文
- 変動と模索の時代—理想の青年経営者像、小規模企業経営パンフレット No.22、41p、名古屋商工会議所、1983、雑 (啓蒙書)
- 中小企業の高齢化対策、東軽工、pp.96-102、東京軽印刷工業会、1984-01、雑
- みすず 1983 年読書アンケート、みすず、26 (1)、p.29、みすず書房、1984-01、雑
- 地方社会における中小企業の役割と定住圏構想 (昭和 58 年度科学研究費補助金 (総合 A) 研究成果報告書)、1984-03、調査報告 (共同執筆)
- 茨城県真壁石材産地の現状と将来ビジョン、茨城県真壁石材協同組合・茨城県中小企業団体中央会、1984-03、調査報告
- 都内中小事業所 (製造業) の技術革新と労働問題—予備調査結果の概要—、労働研究所報、pp.101-119、東京都立労働研究所、1984-03、調査報告
- 都内中小事業所 (製造業) の技術革新と労働問題—予備調査結果の報告—、都内中小事業所 (製造業) の技術革新と労働問題—予備調査結果の報告— 技術革新と労働に関する調査—製造業— (中間報告)、pp.1-19、東京都立労働研究所、1984-03、調査報告
- ME機器導入企業の従業員調査 (第 4 章)、中小企業におけるマイクロエレクトロニクス導入の雇用面への影響などに関する研究、全国中小企業団体中央会、1984-03、調査報告
- 黒石市の労働市場と出稼ぎ労働、地方社会における中小企業の役割と定住圏構想 (科学研究費助成研究成果)、pp.80-99、1984-03、調査報告
- 石材業経営アンケートの結果概要、地方社会における中小企業の役割と定住圏構想 (科学研究費助成研究成果)、pp.42-53、1984-03、調査報告
- 真壁町の石材産業、地方社会における中小企業の役割と定住圏構想 (科学研究費助成研究成果)、pp.11-17、1984-03、調査報告
- 事例調査都市の概要 (3-1)、地場産業流通構造調査、中小企業研究センター、1984-03、雑
- 地方圏中心都市の事例—足利市— (3-7)、地場産業流通構造調査、中小企業研究センター、1984-03、雑
- セールスマンの心情と意識、第三次産業における雇用及び就業構造 (その 3)、PP85-118、東京都立労働研究所、1984-03、調査報告
- 成田市及びその周辺における雇用開発型企業の実態と問題点、千葉県において拡大・発展が見込まれる第三次産業関連の業種・職種等に関する調査研究 (昭和 58 年度) 報告書、PP.65-92、千葉県雇用開発委員会、1984-03、調査報告
- 第二章「総合レビュー 技術革新と雇用労働問題」(1,6—9 節)、進展する技術革新と参加社会、社会経済国民会議、1984-03、調査報告
- 名古屋商工会議所若しち会、小規模事業者若手後継者育成問題研究調査報告書、日本商工会議所、1984-03、調査報告
- 前橋商工会議所青年部 (第六章)、小規模事業者若手後継者育成問題研究調査報告書、日本商工会議所、1984-03、調査報告
- 商工会議所地区における小規模児業者の若手後継者育成事業のあり方 (第一章)、小規模事業者若手後継者育成問題研究調査報告書、日本商工会議所、1984-03、調査報告
- 若手後継者の育成と商工会議所 (第五章)、小規模事業者若手後継者育成問題研究調査報告書、

- 日本商工会議所、1984-03、調査報告
- 民間団体の自主的な道路・交通・運輸対策活動（第2章）、関東地方の発展と道路整備のあり方に関する調査報告書、PP.16-28、建設省関東地方建設局・社会経済国民会議、1984-03、調査報告
- 「金持ちの平和趣味」に流されぬために、ピース・Peace・ピース、1、p.12、東京外国語大学生協、1984-03、雑
- 総論、サービス・情報経済化雇用調査研究報告書——オフィス・オートメーションの進展と従業員の能力開発——、全日本能率連盟、1984-03、調査報告
- 総務・人事・労務部門のOA化、サービス・情報経済化雇用調査研究報告書——オフィス・オートメーションの進展と従業員の能力開発——、全日本能率連盟、1984-03、調査報告
- 高齢化時代のホワイトカラー、賃金実務、504、pp.4-12、産業労働調査所、1984-04-15、調査報告
- N. マッケンジー著、土屋宏之他訳「フェビアン協会物語」、エコノミスト、毎日新聞社、1984-07-17、雑（書評）
- 大都市小規模事業対策研究会報告書——大都市小規模事業対策のありかた——、日本商工会議所、1984-07、調査報告（共同執筆）
- セールスマンの労働市場と意識、労働レーダー、18（7）、pp.26-30、労働問題研究会議、1984-07、雑
- 労働教育の現状と課題、日本労働協会レポート、3、pp.1-7、日本労働協会、1984-07、雑
- マイクロエレクトロニクスと職場生活の変容、理想、pp.377-383、理想社、1984-10-20、論文
- 中小企業の技術革新と労働問題、労働の科学、pp.66-70、労働科学研究所、1984-12、論文
- 参加、国際社会科学協議会・オートメーションと工業労働者——鉄鋼業——・プロジェクトチーム
日本委員会・研究者班著、鉄鋼労働者の国際比較調査、PP.13-17、京都大学経済研究所、1984-12、雑
- 現代の技術革新と雇用・労働・職業問題——研究課題の開拓のために——、東京外国語大学海外事情研究所所内資料・研究報告31、pp.1-17、1984、論文
- （共著）高齢高学歴時代の人事戦略、通産省企業行動課編、219p、産業能率大学出版、1984、著書
- Technical Innovation and Employment, Journal of Japanese Trade and Industry, pp.16-17、1984、雑
- 技術革新と労働者、間宏・北川隆吉編 経営と労働の社会学、pp.229-274、東大出版会、1985-02、論文
- 技術革新と労働者及び労働社会学、労働社会学研究会会報、4、pp.8-10、労働社会学会、1985-03-16、雑
- 台湾の労働力移動と企業内教育、人的移動に伴う社会変動と文化摩擦（文部省特定研究報告）、pp.51-75、東京外国語大学海外事情研究所、1985-03-31、論文
- 永年勤続退職者及び役員退職者への福利厚生施策実態調査報告書、日本生産性本部経営アカデミー、1985-03、調査報告
- トワイルイト社員はいま：昭和59年度経営アカデミー人事労務コースグループ研究報告書（共著）、pp.c1-c33、日本生産性本部、1985-03、雑
- 市民意向調査報告書——水戸市第3次総合計画策定のために、116p、水戸市、1985-03、調査報告（鎌田彰仁と共同執筆）
- 都内中小企業におけるオフィスオートメーション機器の導入と労働への影響（予備調査報告）、労

- 働研究所報 6、pp.109-122、東京都立労働研究所、1985-03、調査報告
- 今日の労働問題（座談会）、労働研究所報、pp.2-29、東京都立労働研究所、1985-03、雑
- 東京外国語大学卒業生アンケート調査結果の概要、東京外国語大学卒業生進路調査委員会（部
内資料）、1985-03、調査報告
- 鉄鋼業の技術革新と労働者——異なる技術レベルの工場間比較——、東京外国語大学海外事情
研究所『研究報告』NO.21、pp.1-58、東京外国語大学海外事情研究所、1985-03、論文
- 中小企業の成長と企業経営者の資質（Ⅲ-5）、中小企業の成長戦略——マーケティングにお
けるソフト要因の研究——、PP.98-103、中小企業研究センター、1985-03、調査報告
- 本調査の目的と方法および調査対象（第1章）、中小企業における職場環境整備の実態と今後の
対応策に関する研究、PP.13-20、全国中小企業団体中央会、1985-03、調査報告
- 中小企業の経営と従業員のモラル（第2章）、中小企業における職場環境整備の実態と今後の
対応策に関する研究、PP.21-50、全国中小企業団体中央会、1985-03、調査報告
- コミュニケーション策と小集団活動（第4章）、中小企業における職場環境整備の実態と今後の対
応策に関する研究、PP.95-120、全国中小企業団体中央会、1985-03、調査報告
- 地域中小企業の経営と立地（第2部第1章）、地域雇用における高学歴者の雇用の確保等に関す
る調査研究報告書、PP.35-56、労働大臣官房政策調査部総合政策課、財団法人日本システ
ム開発研究所、1985-03、調査報告
- 高学歴者雇用と地元大学および行政（第1部第3章）、地域雇用における高学歴者の雇用の確保
等に関する調査研究報告書、PP.25-29、労働大臣官房政策調査部総合政策課、財団法人日
本システム開発研究所、1985-03、調査報告
- 仕事観に関する従業員アンケート調査（第4章）、先進国病と労働倫理の変容に関する調査研究、
PP.151-206、日本生産性本部、1985-03、調査報告
- 海外企業のケース研究（第五章）、先進国病と労働倫理の変容に関する調査研究、PP.209-235、
日本生産性本部、1985-03、調査報告
- 雇用形態の多様化と女子パートタイマー、社会経済国民会議編 昭和60年度国民会議白書、
pp.75-117、社会経済国民会議、1985-03、論文
- 高齢化・高学歴化の進展と人事・組織（佐藤博樹と共著）、産業労働に関する調査研究、pp.21-
63、三菱総合研究所、1985-03、論文
- 技術革新と労働に関する調査—製造業—序、技術革新と労働に関する調査—製造業、pp.3-48、
東京都立労働研究所、1985-03、調査報告
- マイクロエレクトロニクス機器導入企業の従業員の反応と意見（第五章）、技術革新と労働に関す
る調査—製造業、pp.155-210、東京都立労働研究所、1985-03、調査報告
- マイクロエレクトロニクスと雇用（第三章）、技術革新と労働に関する調査—製造業、pp.85-104、
東京都立労働研究所、1985-03、調査報告
- 技術者の教育（第4章）、企業内教育に関する調査研究報告書（企業内教育委員会昭和59年度
調査報告書）、PP.57-75、全日本能率連盟、1985-03、調査報告
- 技術革新下の企業内教育の現状と将来展望（総論）、企業内教育に関する調査研究報告書（企業
内教育委員会昭和59年度調査報告書）、PP.4-21、全日本能率連盟、1985-03、調査報告
- 技術革新と小零細企業の経営、国民金融公庫調査月報、288、pp.24-33、1985-04、論文
- 人材開発と企業内教育、244p、財団法人企業活力研究所、1985-05、調査報告（専門委員として
作成に参加）
- 中小企業へのME機器の導入と労務管理、信用金庫、pp.48-54、全国信用金庫協会、1985-07、

論文

- 労働者からみた旅行関連産業の現状と将来（第5章）、私たちの産業の将来を考える——旅行関連産業の予測と提言——、PP.137-188、レジャー・サービス産業労働情報センター、1985-07、調査報告
- 派遣社員の活用、労働と経営、pp.2-13、日本労働協会、1985-09、論文
- 「労働倫理」の先進国間比較のために、日本労働協会雑誌、316、pp.2-13、日本労働協会、1985-09、論文
- 永年勤続退職者への福利厚生施策の現状と将来への課題、年金ニュース、159、pp.3-13、東洋信託銀行、1985-10、雑
- パートタイム労働者の実態と今後の課題（萩原勝、藤原房子、藤井紀代子との座談会）、労働時報、pp.8-17、労働省公報室、1985-11、雑
- 業務処理請負事業の実態に関する統計的調査結果の概要、66p、雇用促進事業団雇用職業研究所・人材派遣業研究会、1985-12、調査報告
- 労働者からみた旅行関連産業の現状と将来、114p、レジャー・サービス産業労働情報センター、1985-12、調査報告（加藤俊明と共同執筆）
- ジョン・アップルガス「ワーキングフリー——さよなら!「9時5時労働」——」、278p、有斐閣、1985、翻訳
- 定年退職後の従業員への福利厚生施策について、福利厚生研究會報、685、pp.1-19、労働法学出版、1985、論文
- 高度自動化工場における運転工と保全工、東京外国語大学論集、35、pp.233-253、東京外国語大学、1985、論文
- 若手後継者レポート'84から—家族経営後継者の人材育成—、マネジメント、85-2、pp.12-15、日本生命相互保険会社、1985、雑
- 技術革新の実態分析、FAは工場をどう変えるか：生産革新の実態と展望（通産省企業行動課編）、日本能率協会、1985、調査報告
- 15のKと、人事労務の課題、経営アカデミーだより、pp.6-7、日本生産性本部経営アカデミー、1986-01-10、雑
- 石油化学工業の産業調整と雇用・労働問題、日本労働協会編 貿易摩擦と雇用・労使関係、pp.230-70、日本労働協会、1986-01、論文
- 足利市のパンティが織姫印なら水戸市は?、週刊就職情報、リクルート、1986-02-13、雑
- 学会展望=労働調査研究のフロンティア——1983年—1985年の業績を通じて（菊池光造、仁田道夫との座談会）、日本労働協会雑誌、321、pp.2-31、日本労働協会、1986-02-15、雑
- 21世紀の転勤——転勤の社会的考察、SQUARE、61、pp.2-6、レジャーサービス産業労働情報センター、1986-02-15、雑
- 企業内文化と人間組織、編 TREND086——変化の時代とコーポレート・コミュニケーション、pp.34-37、トッパンアイデアセンター、1986-03-10、雑
- 人材育成時代の企業人事、エコノミスト、pp.75-81、1986-03-25、論文
- 都内中小企業における技術革新と労働—非製造部門—、pp.109-122、東京都立労働研究所、1986-03、調査報告（共同執筆）
- 80年代の技術革新と経営及び労働——大企業38社労使への聴取調査から——、東京外国語大学海外事情研究所研究報告32、pp.1-32、東京外国語大学海外事情研究所、1986-03、論文
- 労働と余暇に対する従業員の意識（第5章）、中小企業における労働時間の実態と今後の対応に

- 関する研究、」PP.165-196、全国中小企業団体中央会、1986-03、調査報告
- 本調査の目的、方法と調査対象企業の概要（第I章）、中小企業における労働時間の実態と今後の対応に関する研究、P.3-20、全国中小企業団体中央会、1986-03、調査報告
- 「転勤」の社会学—労働力移動の「日本的形態」の現状と課題—、人的移動に伴う地域社会の変容——その国際比較——（文部省特定研究報告）、pp.175-190、東京外国語大学海外事情研究所、1986-03、論文
- 高齢化社会への新たな視点—企業における中高年対策への視点（共同執筆）、昭和60年度経営アカデミー人事労務コースグループ研究報告書、pp.c1-c41、日本生産性本部、1986-03、雑
- 人材育成時代の経営と労働（総論）、産業労働に関する調査研究、PP.3-23、三菱総合研究所、1986-03、論文
- 小規模企業の社会活動、情報ネットワーク、経営改善普及事業基本問題研究報告書—小規模企業総合調査結果—、PP.80-89、日本商工会議所、1986-03、調査報告
- 経営改善普及事業の役割、経営改善普及事業基本問題研究報告書—小規模企業総合調査結果—、PP.90-96、日本商工会議所、1986-03、調査報告
- OA化と中小企業経営の展望（第五章）、技術革新と労働に関する調査—非製造部門—、pp.203-220、東京都立労働研究所、1986-03、調査報告
- OA化と中小企業での雇用（第二章）、技術革新と労働に関する調査—非製造部門—、pp.75-100、東京都立労働研究所、1986-03、調査報告
- 総論、企業内教育に関する調査研究報告書、PP.7—29、全日本能率連盟、1986-03、調査報告
- ベンチャービジネス・ベンチャーキャピタル海外調査を終えて、ベンチャービジネス・ベンチャーキャピタル アメリカ・カナダ実態調査団報告書、PP.7-9、研究開発型企業育成センター、1986-03、雑
- 調査結果の詳細」（第二部）、ME機器導入と労使協議に関する調査報告書、PP.43-96、雇用職業総合研究所・社団法人社会経済国民会議、1986-03、調査報告
- 調査結果の概要（第一部）、ME機器導入と労使協議に関する調査報告書、PP.7-42、雇用職業総合研究所・社団法人社会経済国民会議、1986-03、調査報告
- テクノポリス構想と労働市場——富山と浜松の比較研究のための序論——、長幸男編、転換期における都市化と農村社会の変容（昭和60年度科学研究費補助金研究成果報告書）、PP.74-97、1986-03、調査報告
- ベンチャービジネスの経営戦略（シンポジウム記録）、ベンチャーフォーラム増刊号、pp.17-19、研究開発型企業育成センター、1986-03、雑
- 職業情報誌はこう使いこなせ——キャリアプランニングのために——（対談、亀山直幸と）、週刊就職情報、pp.26-28、1986-04-24、雑
- 団塊の世代——その光と影（座談会）、SQUARE、62、pp.3-14、レジャーサービス産業労働情報センター、1986-05-15、雑
- 中小企業団体中央会に期待すること、中小企業いばらき、pp.9-11、1986-06-01、雑
- 労働省婦人局編「第11回婦人問題会議録」（シンポジウム記録）、労働省婦人局、1986-06、雑
- 女子労働について、第三次産業における技術革新と雇用問題——経済ソフト化の進展と雇用への影響——、pp.3-18、日本労働協会、1986-06、雑（研究会報告）
- 労働の多様化、人事管理の複線化、情報通信労働、pp.25-28、官業労働研究所、1986-06、雑
- 高齢化社会における企業および行政の対応のありかた、茨城県南地区労働問題懇談会、pp.1-30、1986-06、著書

- 流通業の経営体質と人材問題、流通政策、25、pp.23-28、流通政策研究所、1986-07、論文
- ミニトレンドからメガトレンドを読む—人材育成時代の企業人事、エコノミスト編集部編「人事新時代」、pp.254-275、毎日新聞社、1986-07、論文
- 調査結果の概要、建設産業の下請け構造と雇用に関する実態調査報告書・昭和60年度、pp.4-11、雇用促進事業団、1986-08、調査報告
- 元方調査結果、建設産業の下請け構造と雇用に関する実態調査報告書・昭和60年度、pp.12-31、雇用促進事業団、1986-08、調査報告
- 建設労働力の概要、建設産業の下請け構造と雇用に関する実態調査報告書・昭和60年度、pp.64-70、雇用促進事業団、1986-08、調査報告
- 下請調査結果、建設産業の下請け構造と雇用に関する実態調査報告書・昭和60年度、pp.32-63、雇用促進事業団、1986-08、調査報告
- 流通業の変化と技術革新、技術革新と中小企業——中小企業分野におけるME機器の導入と労使協議に関する調査研究報告書——、pp.65-72、雇用促進事業団雇用職業総合研究所・社会経済国民会議、1986-08、調査報告
- 中小企業の技術革新への障害と政策的課題、技術革新と中小企業——中小企業分野におけるME機器の導入と労使協議に関する調査研究報告書——、pp.51-56、雇用促進事業団雇用職業総合研究所・社会経済国民会議、1986-08、調査報告
- 技術革新と中小企業経営への影響、技術革新と中小企業——中小企業分野におけるME機器の導入と労使協議に関する調査研究報告書——、pp.15-27、雇用促進事業団雇用職業総合研究所・社会経済国民会議、1986-08、調査報告
- 「中小企業におけるマイクロエレクトロニクス機器の導入状況、技術革新と中小企業——中小企業分野におけるME機器の導入と労使協議に関する調査研究報告書——、pp.5-14、雇用促進事業団雇用職業総合研究所・社会経済国民会議、1986-08、調査報告
- 人材格差の構図、マネジメントニュース、pp.3-4、日興証券、1986-08、雑
- 団塊の世代のモラルとモラール：地位恐慌時代を生き抜く”銀河世代”の素顔と心意気、労政時報別冊「団塊世代の労務管理：新人事時代への戦略戦術をさぐる」、pp.90-100、労務行政研究所、1986-09、論文
- 人材育成に金はいらぬ、マネジメントニュース、pp.3-4、日興証券、1986-09、雑
- 企業活動の国際化と人材育成、日本労働協会調査研究部「海外技術移転に伴う雇用、労使関係、経営等ソフト面での適応に関する研究（中間報告）」、pp.73-86、日本労働協会、1986-10、論文
- 海外通信——ニューヨークだより1——人事管理担当者のメンタルヘルス、日本労働協会雑誌、pp.73-86、日本労働協会、1986-10、雑
- 採用戦略にもバラエティ、マネジメントニュース、pp.3-4、日興証券、1986-10、雑
- ソフトウェア産業経営者の属性と類型、日本労働協会編「ソフトウェア産業の経営と労働」、pp.77-112、日本労働協会、1986-11、論文
- 事務処理サービス業で働く人々、高梨昌編「人材派遣業の世界」、pp.115-143、東洋経済新報社、1986-11、論文
- 管理者しだい、マネジメントニュース、pp.3-4、日興証券、1986-11、雑
- 地域経済の特性と最近の動向、犬塚先「地域社会における行政と意志決定——S市を事例として——」（千葉大学教養部研究報告A-19）、pp.107-125、1986-12、論文
- 後継経営者の育成、マネジメントニュース、pp.7-8、日興証券、1986-12、雑

- 東京の産業社会や地域社会において、高年者の雇用・就業機会を拡大するための施策のあり方について：「報告」140P、調査企画に参加、140p、東京都高年者就業対策検討会議、1986、調査報告（企画に参加）
- フランス・銀行金融事情研究所編／国民金融公庫調査部監訳 先進国の中小企業と金融、233p、中小企業リサーチセンター、1986、翻訳
- デービッド・フロスト、マイケル・デーキン「古今東西大富豪ガイド」、188p、TBSブリタニカ、1986、翻訳
- （共著）人材派遣、現代フリーワーク研究会編、有斐閣、1986、著書
- 経済社会の変化と人事労務管理、経済社会環境の変化と日本的雇用慣行研究会報告（概要）、pp.4-7、労働省総合政策課、1986、雑
- 私の視点——彼らは自らVBの経営者となるだけの能力を備えている、Venture Capital No.1——米国のベンチャーキャピタル、pp.6-7、日本合同ファイナンス、1986、雑
- 経済社会の変化と人事労務管理、労働大臣官房政策調査部編『日本の雇用慣行の変化と展望（研究・報告編）』、pp.22-46、大蔵省印刷局、1987-01、論文
- 海外通信——ニューヨークだより2——ビジネスエリート生態学、日本労働協会雑誌、pp.61-64、日本労働協会、1987-01、雑
- 海外通信——ニューヨークだより3——ユニオンアイデンティティを求めて、日本労働協会雑誌、pp.78-81、日本労働協会、1987-02/03、雑
- 母校に注文する外大卒業生——卒業生アンケート調査から（2）——、東外大ニュース、66、pp.18-19、1987-03-25、雑
- 労働教育が当面する諸課題と調査研究の必要性（総論）、労働教育の実情と課題—労働教育行政を中心に—、pp.1-5、日本労働協会編、1987-03-31、調査報告
- 補論アメリカの労働教育、労働教育の実情と課題—労働教育行政を中心に—、pp.75-93、日本労働協会編、1987-03-31、調査報告
- これからの労働教育：あるべき労働教育に向けて（座談会）、労働教育の実情と課題—労働教育行政を中心に—、pp.62-74、日本労働協会編、1987-03-31、雑
- 低成長下における地方工業化（企画参加）、p.163、地域産業研究会、1987-03、調査報告
- アメリカン・ワーキング、労働研究所報、pp.37-46、東京都立労働研究所、1987-03、雑
- 観光サービス業の成長と労働問題、日本労働協会編『サービス経済化と新たな就業形態』、pp.105-146、日本労働協会、1987-03、論文
- 経済社会の変動と日本の人事労務管理、東京外国語大学論集、37、pp.283-299、1987-03、論文
- 労働の細分化と再編統合の論理—フランス社会学の議論から—、佐藤守弘・八木正編著『産業社会学』、pp.33-55、アカデミア出版会、1987-04-30、論文
- 日本の雇用慣行の変化と展望（調査編）、271p、労働大臣官房政策調査部編、大蔵省印刷局、1987-04、調査報告（調査表設計及びとりまとめを分担）
- ホワイトカラーの職業・労働問題、栗原彬・庄司興吉編 社会運動と文化形成、pp.91-122、東京大学出版会、1987-05、論文
- 日本の雇用慣行の変化、情報通信労働、pp.21-24、1987-06、雑
- 人材育成アドベンチャー、本、pp.30-32、講談社、1987-07-01、雑
- アメリカにおける現地労務管理の実情と将来展望、労政時報、2840、pp.38-43、1987-07-10、論文
- インタビュー：どう拓く労働組合の未来1：渡辺紀暢—富士通労働組合中央執行委員長、日本労働協会雑誌、336、pp.44-50、日本労働協会、1987-07、雑

- 労使関係新時代 1：ユニオン・アイデンティティの再編、労働法学研究会報、1653、pp.30-35、総合労働研究所、1987-08-14、雑
- 情報ネットワーク：大学就職情報システムのお勧め、流通産業、pp.29-30、流通産業研究所、1987-08、雑
- インタビュー：どう拓く労働組合の未来 2：住森通礼—全東レ労働組合連合会会長、日本労働協会雑誌、337、pp.52-59、日本労働協会、1987-08、雑
- 青年経営者に求められるもの、組合活性化情報、8 (1)、pp.11-17、岡山県中小企業団体中央会、1987-08、論文
- 賃金虚務論 1：賃金は「生活給」か？、賃金実務、579、p.2、1987-09-15、雑
- 海外で活躍する外語大卒業生——卒業生アンケート調査から (1) ——、東外大ニュース、64、pp.6-7、1987-09-20、雑
- 労使関係新時代 2：労働者の多様化とユニオン・アイデンティティ、労働法学研究会報、1659、pp.34-38、総合労働研究所、1987-09-25、雑
- インタビュー：どう拓く労働組合の未来 3：望月紀男—日本交通公社労働組合中央執行委員長、日本労働協会雑誌、338、pp.55-62、日本労働協会、1987-09、雑
- 技術革新下の中小企業における経営と労働、現代情報化研究会編 情報化時代の人材育成、pp.232-263、総合労働研究所、1987-09、論文
- 座談会：行政の自己革新への戦略、季刊自治体学研究、33、pp.2-17、神奈川県自治総合研究センター、1987 夏、雑
- 賃金虚務論 2：賃金は「仕事給」か？、賃金実務、580、p.2、1987-10-01、雑
- 団塊の世代は企業をどう変えようとしているか、労政時報別冊：現代人事管理の羅針盤、pp.194-203、労務行政研究所、1987-10-10、論文
- 国際化時代の労働を考える、経済と労働：62 労働特集 I、pp.49-57、東京都労働経済局、1987-10-12、論文
- 賃金虚務論 3：賃金は「職能給」か？、賃金実務、581、p.2、産労総合研究所、1987-10-15、雑
- 労使関係新時代 3：「基幹労働者」層の拡散とユニオン・アイデンティティ、労働法学研究会報、1662、pp.22-27、総合労働研究所、1987-10-16、雑
- アメリカ消費者ミントレンドと新商売、流通産業、19 (10)、pp.37-39、流通産業研究所、1987-10、雑
- インタビュー：どう拓く労働組合の未来 4：向原三郎—伊勢丹本部執行委員長、日本労働協会雑誌、339、pp.47-53、日本労働協会、1987-10、雑
- 賃金虚務論 4：賃金は「総合決定給」か？、賃金実務、582、p.2、1987-11-01、雑
- 「建設労働者の職業生涯モデル」の作成に向けて、職業安定広報、38 (29)、p.8、労働省職業安定局、1987-11-01、雑
- 労使関係新時代 4：組合ばなれか、組合員ばなれか、労働法学研究会報、1666、pp.34-38、総合労働研究所、1987-11-12、雑
- インタビュー：どう拓く労働組合の未来 5：杉村靖男—味の素労働組合中央執行委員長、日本労働協会雑誌、340、pp.46-53、日本労働協会、1987-11、雑
- 産業変動と労務管理、100p、日本労働協会、1987、著書
- 稲上毅・川喜多喬編 産業・労働 (リーディングス日本の社会学 9)、東京大学出版会、1987、著書
- 職業観の変化、ブリタニカ国際大百科事典 (学習版)、p.405、1987、雑
- 経営環境の変化と人事労務システム——新たな編成原理を求めて——、日本労働協会雑誌、342、pp.21-28、日本労働協会、1988-01-01、論文

- 労働時間短縮で雇用機会は増えるか、インストラクター、46、pp.28-30、にじゅういち出版、1988-01-01、雑
- Housing Conditions of Japanese Workers、Japan Labor Bulletin、pp.5-8、日本労働協会、1988-01-01、雑
- 経済・産業構造の変化と雇用問題（雇用・産業構造特別委員会）、全国労組生産性会議、53p、1988-01、雑
- 経営者新時代1：いま興業の時代、マネジメントニュース、71、pp.5-6、日興証券、1988-01、雑（講演要約）企業は人材育成から、つばめ商工会議所だより、p.18、燕商工会議所、1988-02-01、雑
- 流通産業における人材育成、流通産業、20（2）、pp.10-16、流通産業研究所、1988-02、論文
- 経営者新時代2：いま経営者の時代、マネジメントニュース、72、pp.5-6、日興証券、1988-02、雑
- 企業間人材流動化時代の4つの提言、かけはし、2（2）、p.9、（財）産業雇用安定センター、1988-02、雑
- 変形労働時間の活用は進むか、インストラクター、47、pp.24-26、にじゅういち出版、1988-02、雑
- 国際的構造変化と労働組合の課題（講演速記）、産業動向情報、pp.2-16、全日本自動車総連合会、1988-03-09、雑
- 江戸崎町楽しい商店街づくり推進事業報告書 105P、105p、江戸崎町商業近代化推進協議会、1988-03、調査報告
- 企業における出向等の実態研究報告書、118p、雇用促進事業団雇用職業総合研究所・財団法人産業雇用安定センター、1988-03、調査報告
- 中高年職業ドライバーの就労実態に関する調査、労働研究所報、9、pp.108-112、東京都立労働研究所、1988-03、調査報告
- 輸出型産地の中小企業の労働事情（総論）、輸出型産地における雇用・労働実態と今後の方向に関する研究、pp.11-20、全国中小企業団体中央会、1988-03、調査報告
- 三条の作業工具産地（第四部5）、輸出型産地における雇用・労働実態と今後の方向に関する研究、pp.173-8、全国中小企業団体中央会、1988-03、調査報告
- 機械金属製品産地（第二部3）、輸出型産地における雇用・労働実態と今後の方向に関する研究、pp.116-121、全国中小企業団体中央会、1988-03、調査報告
- 燕の金属洋食器・ハウスウエア産地（第三部4）、輸出型産地における雇用・労働実態と今後の方向に関する研究、pp.167-72、全国中小企業団体中央会、1988-03、調査報告
- 平等雇用法制下でのアメリカ企業の人事管理、都市におけるエスニシティと文化—理論的枠組みと事例—、pp.117-134、東京外国語大学海外事情研究所、1988-03、論文
- 労働倫理の構造と変容（第Ⅱ部第三章）、定年到達者等の60歳台前半期における就業と生活、pp.101-118、高齢者雇用開発協会、1988-03、調査報告
- 橋本治「桃尻語訳 枕草子上」、中央公論、pp.219-220、1988-03、雑（書評）
- 企業の人材調整システムに関する専門委員会報告書、人事・労務管理研究会・企業の人材調整システムに関する専門委員会、52p、1988-03、調査報告
- 新規事業展開の人事戦略、昭和62年度経営アカデミー人事労務コースグループ研究報告書、pp.c1-c33、日本生産性本部、1988-03、雑
- 中国の経済改革・労働改革及び投資環境について（Ⅱ）、最近における中国の労働改革と直接投資環境、pp.27-45、日本労働協会、1988-03、調査報告
- 小規模企業の従業員と能力開発（第六章）、経営改善普及事業基本問題研究報告書—今後のあり方と従業員の福利厚生および能力開発、pp.107-120、日本商工会議所、1988-03、調査報告

- 従業員の能力開発（第三章）、経営改善普及事業基本問題研究報告書—今後のあり方と従業員の福利厚生および能力開発、pp.86-99、日本商工会議所、1988-03、調査報告
- 調査の方法及び対象（序章）、企業の労働力調整システムに関する調査研究、pp.3-8、労働省産業労働調査課企業の労働力調整システムに関する調査研究会、1988-03、調査報告
- 新しい人事管理と多様化する労働力（第3章）、企業の労働力調整システムに関する調査研究、pp.20-37、労働省産業労働調査課企業の労働力調整システムに関する調査研究会、1988-03、調査報告
- 企業の経営状況と経営戦略（第1章）、企業の労働力調整システムに関する調査研究、pp.8-13、労働省産業労働調査課企業の労働力調整システムに関する調査研究会、1988-03、調査報告
- E社の事例、企業の労働力調整システムに関する調査研究、pp.109-123、労働省産業労働調査課企業の労働力調整システムに関する調査研究会、1988-03、調査報告
- D社の事例、企業の労働力調整システムに関する調査研究、pp.98-108、労働省産業労働調査課企業の労働力調整システムに関する調査研究会、1988-03、調査報告
- 経営者新時代3：いま事業後継の時代、マネジメントニュース、73、pp.5-6、日興証券、1988-03、雑
- 産業構造の転換と中小企業における人材育成、(社)中小企業研究センター年報1987(産業構造の転換と今後の中小企業)、pp.36-47、中小企業研究センター、1988-03、論文
- 別役実「当世・商売往来」、中央公論、pp.265-267、1988-04、雑(書評)
- 経営者新時代4：いま教育者の時代、マネジメントニュース、74、pp.7-8、日興証券、1988-04、雑
- アメリカにおけるフレキシブルワーキング、グラフィケーション、36、pp.32-34、富士ゼロックス、1988-04、雑
- タウンアイデンティティの時代(昭和63年度倉石商工会議所青年部総会記念講演から)(上)、日本海新聞、日本海新聞、1988-05-10、雑
- タウンアイデンティティの時代(昭和63年度倉石商工会議所青年部総会記念講演から)(下)、日本海新聞、日本海新聞、1988-05-11、雑
- 労働組合の中興に5つの提言、レジャー・サービス産業労働情報センター、70(1988夏号)、pp.8-11、1988-05-20、雑
- 中小企業の人材育成、中小企業と組合、pp.22-25、(財)中小企業情報化促進協会、1988-05、雑
- 井尻千男「消費文化の幻想」、中央公論、pp.301-02、1988-05、雑(書評)
- 知られざる派遣労働者利用の損得計算、商工ジャーナル、158、pp.66-71、1988-05、雑
- 非持家層の住宅需要(Ⅲ)、首都圏勤労者の居住条件・住宅需要に関する調査、PP.31-42、(財)東京労働者福利厚生協会、1988-05、調査報告
- 住宅に関する問題意識と要求(Ⅳ)及び「結語—本調査からの示唆」(Ⅴ)、首都圏勤労者の居住条件・住宅需要に関する調査、PP.43-64、65-70、(財)東京労働者福利厚生協会、1988-05、調査報告
- 経営者新時代5：いま研究開発の時代、マネジメントニュース、75、pp.5-6、日興証券、1988-05、雑
- 労働者の質的变化・多様化：異質統合型人事管理時代の人事労務と労働組合、日本労働協会雑誌、346、pp.40-46、日本労働協会、1988-06-01、論文
- 米山義男「宗教時代—いま日本人のココロに起こっていること」、中央公論、pp.270-01、1988-06、雑(翻訳)
- 経営者新時代6：いま交流の時代、マネジメントニュース、76、pp.7-8、日興証券、1988-06、雑
- 有名な企業が、優良企業とは、限らないんです、東葛リビング、1988-07-02、雑
- 生活時間の尺度を変えると雑の時代が見えて来る、日経流通新聞、p.8、1988-07-23、雑

- 美容室の「福利厚生」を考える：「少なくとも、この一点では同業他社に負けない」というユニークな福利厚生を工夫し、宣伝すること、美容と経営、pp.77-80、新美容出版、1988-07、雑
- 企業の事業転換を支えるのは、“人材”である、証券マン新思潮：NEW WAVE FROM MARUKUNI、丸国証券、1988-07、雑
- 新規事業展開と人事戦略、経営労務、pp.2-5、日本経営教育センター、1988-07、雑
- 週休二日制時代の労働運動、あんぐる、12、pp.10-32、生保労連、1988-07、雑
- 職種転換とソフト技術者養成、(社)社会経済国民会議・情報化対策国民会議、1988-08、調査報告
- 人事の基本は「人生設計」への援助、美容と経営、pp.91-94、新美容出版、1988-08、雑
- 通勤補助制度・税制の抜本的見直しを!、財形福祉、p.6、(社)財形福祉協会、1988-08、雑
- 現代の勤労者が求める雇用慣行とは：画一的処遇からよりフレキシブルなものへ、ESP、196、pp.46-51、1988-08、論文
- 通勤補助制度・税制を改善すれば一般サラリーマンもゆったりとした一戸建てを手に入れることができる、週間住宅情報、pp.99-101、1988-09-14、雑
- ゆとりを生み出す労働時間短縮は可能か——望ましさと実現性のギャップ解消が課題、労政時報、2896、pp.45-8、労務行政研究所、1988-09-16、雑
- ヤッピー以後の世代、経営者、500、pp.70-73、日経連、1988-09、雑
- 「外国人労働力問題」調査報告書、全国労組生産性会議／雇用・産業構造問題特別委員会、1988-10、調査報告
- 中小企業の人材育成に人事・労務管理諸施策の整備を、労働かながわ、pp.4-10、神奈川県、1988-10、雑
- 会頭対談、翔生、pp.4-6、全国商工会議所青年部連合会、1988-11-01、雑
- ユニオンアイデンティティ(講演評)、明労、p.1、明治製菓労働組合、1988-11-15、雑
- 若者を建設業に呼び戻すために、建設業界、pp.24-27、日本土木工業協会、1988-11、雑
- 従業員不足は一過的ではない、シールエイジ、p.2、新樹社、1988-12-05、雑
- アメリカ現地調査結果の概要(第2節)、将来の福祉ニーズを先取りした福祉事業の調査研究、PP.107-163、三和総合研究所、1988-12、調査報告
- アメリカにおける従業員福利厚生の動向(第1章第1節)、将来の福祉ニーズを先取りした福祉事業の調査研究、PP.91-106、三和総合研究所、1988-12、調査報告
- 労使関係新時代9：事業転換時代の労使関係、労働法学会研究会報、1691、pp.24-30、総合労働研究所、1988、雑
- 労使関係新時代8：新時代への過渡期の労務管理、労働法学会研究会報、1687、pp.24-29、総合労働研究所、1988、雑
- 労使関係新時代7：企業経営と労使関係、労働法学会研究会報、1683、pp.28-33、総合労働研究所、1988、雑
- 労使関係新時代6：ボランティア組織の病理、労働法学会研究会報、1678、pp.24-29、総合労働研究所、1988、雑
- 労使関係新時代5：産業転換の進展と労働組合、労働法学会研究会報、1676、pp.20-25、総合労働研究所、1988、雑
- 労使関係新時代11(最終回)：ナショナルセンターの動き、労働法学会研究会報、1699、pp.32-36、総合労働研究所、1988、雑
- 労使関係新時代10：新しい運動目標を求めて、労働法学会研究会報、1695、pp.30-36、総合労働研究所、1988、雑

- 稲上毅・川喜多喬編ユニオン・アイデンティティ：どう拓く労働組合の未来、日本労働協会、194p、日本労働協会、1988、著書（共著）
- 80年代のアメリカ中小企業：新しいブームと古くからの課題、東京外国語大学論集、38、pp.139-55、1988、論文
- アイデンティティの再編に苦闘する労働組合（テープ）、ワールドボイス、8（3）、ワールドボイスシステム社、1988、雑
- 業界、企業イメージを変えよ、シールエイジ、p.4、新樹社、1989-01-25、雑
- 「脱サービス」への時代、流通産業、pp.26-27、流通産業研究所、1989-01、雑
- ハリー・C・カツ「就業組織と労働市場構造——アメリカはどこへ」、日本労働協会雑誌、353、pp.38-44、日本労働協会、1989-01、雑（翻訳）
- ウォルフガング・ストリーク「変化する労使関係——主体の戦略と制度の構造」、日本労働協会雑誌、353、pp.21-28、日本労働協会、1989-01、雑（翻訳）
- （特集平成元年、人の育成と管理）ポイントとなるセンスアップ、労働と経営、pp.4-11、日本労働協会、1989-02、雑
- 企業を学校に見立てて育成を、シールエイジ、p.3、新樹社、1989-03-15、雑
- 国際化時代の産業構造転換と戦略対応、造船重機、67、pp.6-10、全国造船重機会労働組合連合会、1989-03-31、雑
- 新産業・新技術・新職業下の労働態様に関する調査研究報告（2）：ニューワーキング研究部会報告、189p、（財）雇用情報センター、1989-03、調査報告
- ユニオン・アイデンティティの再編、日本労働協会編 新たな労使関係システムを求めて、pp.179-190、日本労働協会、1989-03、論文
- 新事業展開と組織戦略、東京外国語大学論集、pp.175-89、1989-03、論文
- アメリカにおける従業員福利厚生者の動向、東京外国語大学海外事情研究所研究報告 52、pp.1-17、1989-03、論文
- 総論、定年到達者等の60歳台前半期における就業と生活（2）、pp.1-24、高齢者雇用開発協会、1989-03、調査報告
- 高齢就業者の勤労意欲の構造（第2章）、定年到達者等の60歳台前半期における就業と生活（2）、pp.54-77、高齢者雇用開発協会、1989-03、調査報告
- 中小小売業の管理者・経営者・家族従業者の労働・従業時間問題（I-4）、中小小売業における雇用・労働特性と労務管理に関する調査研究——営業・労働時間問題を中心に——、pp.97-108、全国中小企業団体中央会、1989-03、調査報告
- 中小小売業における労働時間短縮の課題（調査結果の概要）（総論）、中小小売業における雇用・労働特性と労務管理に関する調査研究——営業・労働時間問題を中心に——、pp.15-27、全国中小企業団体中央会、1989-03、調査報告
- 中小小売業における営業・労働時間の実態と対応（II-2）、中小小売業における雇用・労働特性と労務管理に関する調査研究——営業・労働時間問題を中心に——、pp.121-29、全国中小企業団体中央会、1989-03、調査報告
- 商店街の立地・商業環境と営業時間の動向（II-1）、中小小売業における雇用・労働特性と労務管理に関する調査研究——営業・労働時間問題を中心に——、pp.111-120、全国中小企業団体中央会、1989-03、調査報告
- トラック運転者の中高齢化と企業の対応（第二章）、中高年職業ドライバーの就業実態に関する調査、pp.21-81、東京都立労働研究所、1989-03、調査報告

- トラック運転者の中高齢化と企業の対応（第二章）、中高年職業ドライバーの就業実態に関する調査、pp.21-81、東京都立労働研究所、1989-03、調査報告
- 経済・産業構造の変化と雇用問題（第1章）、生活の質の向上でゆとりある社会づくりを：経済・産業構造の変化と生産性運動、pp.1-33、(財)日本生産性本部・労働情報センター、1989-03、調査報告
- 総論、新産業・新技術・新職業下の労働態様に関する調査研究報告（1）——ニュービジネスの経営と雇用に関する実態調査結果——』、pp.1-49、(財)雇用情報センター、1989-03、調査報告
- 事業転換時代の人事の役割、昭和63年度経営アカデミー人事労務コース グループ研究報告書、pp.b1-b39、日本生産性本部、1989-03、雑
- 転業（第三章）、経営改善普及事業基本問題研究報告——小規模事業の転廃業事例、その実態と課題および経営指導のあり方——』、日本商工会議所、1989-3、B5、279P、pp.104-129、日本商工会議所、1989-03、調査報告
- 総論 小規模事業の転廃業事例、その実態と課題および経営指導のあり方、経営改善普及事業基本問題研究報告——小規模事業の転廃業事例、その実態と課題および経営指導のあり方——』、日本商工会議所、1989-3、B5、279P、pp.7-44、日本商工会議所、1989-03、調査報告
- 業態転換（第I章）、経営改善普及事業基本問題研究報告——小規模事業の転廃業事例、その実態と課題および経営指導のあり方——』、日本商工会議所、1989-3、B5、279P、pp.45-66、日本商工会議所、1989-03、調査報告
- 小規模事業の転廃業事例、その実態と課題および経営指導のあり方、経営改善普及事業基本問題研究報告（総論）、(PP.7-37、日本商工会議所、1989-03、調査報告
- 個人調査結果の概要」（第二部）、一般労働者派遣事業の就業実態調査結果（派遣という新しい働き方に関する実態と要望に関する調査）、pp.47-93、派遣事業研究会（事務局 日本事務処理サービス協会）、1989-03、調査報告
- アメリカの企業福祉、(社)財形福祉協会「アメリカ財産形成の新動向」、(社)財形福祉協会、1989-03、雑
- (講演記録) 新人類社員の人材育成、大分合同新聞（朝刊）、p.5、大分合同新聞社、1989-04-15、雑
- 事業後継時代の青年部の役割、中小企業いばらき、362、pp.2-3、茨城県中小企業団体中央会、1989-04、雑
- (座談会) この頃の若者と仕事観、官公労働、pp.6-15、官業労働研究所、1989-04、雑
- 「労働の人間化」——サラリーマンライフの向上に新課題、全百研会報、23、pp.5-20、全国百貨店労使生産性研究会、1989-05-20、雑
- さぼり先進国を真似せぬために、SQUARE、74、pp.16-17、レジャーサービス産業労働情報センター、1989-5-31、雑
- (講演記録) 社会参加で自分の成長と生活のバランスを、第11回氏家町みんなのつどいMEMORY、pp.31-36、氏家町教育委員会、1989-05、雑
- (座談会)ベンチャービジネスと人材対策——人材の確保と社内教育を中心に、ベンチャーフォーラム、75、pp.2-20、研究開発型企業育成センター、1989-05、雑
- 「企業文化」を考える、ソフトノミックス、pp.2-3、ソフト化経済センター、1989-05、雑
- 提言!これがユニオン・アイデンティティだ（上）、労済だより とうきょう、145、pp.2-5、全労済東京都本部、1989-06-01、雑

- Elderly Workers in Japan, Japan Labor Bulletin, pp.6-8, Japan Institute of Labor, 1989-06-01、
雑
- 提言!これがユニオン・アイデンティティだ (中)、労済だより とうきょう、146, pp.18-21、全労済
東京都本部、1989-07-01、雑
- (講演記録) 労組活動活性化へ発想の転換を、生産性新聞、p.5、日本生産性新聞、1989-07-12、
雑
- (講演記録) ユニオンアイデンティティを考える、生保労連、生保労連、1989-07-15、雑
- (座談会) シーリング工事業の未来を探る——労働事情改善への提言——、シールエージ、pp.6-
10、新樹社、1989-07-25、雑
- (インタビュー) 産業別組合のユニオンアイデンティティ 1 (生保労連) (仁田道夫と共同)、日本
労働協会雑誌、358, pp.76-82、日本労働協会、1989-07、雑
- 提言!これがユニオン・アイデンティティだ (下)、労済だより とうきょう、147, pp.15-18、全労済
東京都本部、1989-08-01、雑
- 多様化する処遇制度と就業意識の変化、労使の焦点、pp.3-7、日本生産性本部、1989-09、論文
- 拝金教徒時代の人手確保 (連載 3)、防水ジャーナル、213, pp.157-58、新樹社、1989-09、雑
- 人材育成ケーススタディ (連載 2)、防水ジャーナル、pp.164-5、新樹社、1989-08、雑
- (インタビュー) 産業別組合のユニオンアイデンティティ 2 (レジャー・サービス労連) (仁田道
夫と共同)、日本労働協会雑誌、359, pp.30-36、日本労働協会、1989-08、雑
- ビジネスマンの休日/アメリカ編、経営者、43 (511), pp.18-20、日本経営者連盟、1989-08、雑
- 企業別QWL指標策定試論 (1)、ゆとり・働きがいと生産性、1, pp.15-33、日本生産性本部、1989-
09、雑
- ゆとり・働きがいと生産性—日本型QWL指標研究のスタートにあたって、ゆとり・働きがいと生産性、
1, pp.4-14、日本生産性本部、1989-09、論文
- カナダにおける職業生活の質 (QWL) 向上に関する議論の動向、カナダ研究年報、9, pp.41-
52、日本カナダ学会、1989-09、論文
- 全米退職者協会の活動、エルダー、188, pp.34-38、高齢者雇用開発協会、1989-08、雑
- 組合の人材養成事業、あくていぶあいち：組合活性化詳細情報、pp.33-37、愛知県中小企業団体
中央会、1989-09、雑
- (インタビュー等) ゼミナール訪問・東京外国語大学外国語学部・川喜多ゼミ、朝日ジャーナル、
1989-09-08、雑
- (講演記録) 商売人の立場でもっと騒げ!、FROM 遊、4, pp.6-7、燕商工会議所青年部広報委員会、
1989-09-13、雑
- (インタビュー) 産業別組合のユニオンアイデンティティ 3 (自動車総連) (仁田道夫と共同)、日
本労働協会雑誌、360, pp.44-50、日本労働協会、1989-09、雑
- 建設業の雇用管理の指針——建設労働者職業生涯モデルのあらまし—— (佐藤博樹・中村圭介
と共著)、労働省職業安定局特別雇用対策課編、217p、雇用問題研究所、1989-10、調査
報告
- (インタビュー) 産業別組合のユニオンアイデンティティ 4 (ゼンセン同盟) (仁田道夫と共同)、
日本労働協会雑誌、361, pp.38-44、日本労働協会、1989-10、雑
- 青年経営者の立場で、タガを忘れよ!、中小企業と組合、49 (4), pp.10-13、(財) 中小企業情報
化促進協会、1989-10、雑
- (パネルディスカッション記録) 勝ち残る建設業になるためには (司会)、建設実務、pp.9-18、1989-

10、雑

- 労働者の意識と勤労意欲、菊野一夫・平尾武久編 雇用管理の新ビジョン、pp.77-101、中央経済社、1989-10、論文
 (連載：労働組合らしくないをめざそう!第1回) 組合は江戸時代、MELON、pp.18-19、三菱電機労働組合、1989-11-01、雑
- (インタビュー記録) 同期千人出世はどうなる、AERA、朝日新聞社、1989-11-14、雑
 (インタビュー) 産業別組合のユニオンアイデンティティ 5 (全建総連) (仁田道夫と共同)、日本労働協会雑誌、361、pp.38-46、日本労働協会、1989-11、雑
- 若者に未来が見える産業に——「建設労働者の職業生涯モデルに関する研究会報告書について、建設業界、11、pp.24-28、日本土木工業協会、1989-11、雑
 (連載：労働組合らしくないをめざそう!第2回) 風が吹いたら衣装を変えよう、MELON、pp.18-19、三菱電機労働組合、1989-12-01、雑
- Changing Nature of College Grads' Job-Hunting、Japan Labour Bulletin、28 (12)、pp.4-8、日本労働協会、1989-12-01、雑
 (インタビュー) 産業別組合のユニオンアイデンティティ 6 (紙パ連合) (仁田道夫と共同)、日本労働協会雑誌、363、pp.37-46、日本労働協会、1989-12、雑
- 長野県：県レベルに労働教育団体があるが行政による労働教育が主体である事例、地方における労働教育の課題—労働専門団体の活動を中心として—、pp.43-49、日本労働協会、1989-12、調査報告
- 地方における労働教育への日本労働協会の支援体制のありかた、地方における労働教育の課題—労働専門団体の活動を中心として—、pp.72-76、日本労働協会、1989-12、調査報告
- 大分県：県レベルに労働教育団体のある事例、地方における労働教育の課題—労働専門団体の活動を中心として—、pp.6-15、日本労働協会、1989-12、調査報告
- 総論 本研究の目的と研究成果の要約、地方における労働教育の課題—労働専門団体の活動を中心として—、pp.1-5、日本労働協会、1989-12、調査報告
- 行政各機関及び民間諸団体との協力体制、地方における労働教育の課題—労働専門団体の活動を中心として—、pp.58-63、日本労働協会、1989-12、調査報告
- 日本の労働市場の現状と展望——いかに人手不足状況から脱するか、新聞経営、109、pp.58-61、(社)日本新聞協会、1989-12、雑
- (パネルディスカッション記録) (NTT) 作業環境改善シンポジウム実行委員会 (編) パネルディスカッション基調報告、pp.7-20、NTT筑波フィールド技術開発センター、1989、雑
- 小規模企業の転業・兼業・縮小・廃業の実情と課題、国民金融公庫調査部調査季報、pp.1-17、1989、論文
 (インタビュー) トークラリー労働組合 1: 徹底した職場密着路線で労働時間短縮——本田技研労働組合、季刊労働法、153、pp.134-43、総合労働研究所、1989 秋、雑
- 働きがい、日本労働研究雑誌、364、pp.102-3、日本労働研究機構、1990-01、雑
 自分捜しの時代の組合運動、おおぞら、pp.2-3、安田生命労働組合、1990-01、雑
 (シンポ記録) 60歳台前半層の雇用継続にむけて、エルダー、12 (12)、pp.40-45、高年齢者雇用開発協会、1990-01、雑
 (シンポジウム記録) 明日の建設・保守作業を考える、TELCOT'89 シンポジウム：作業環境の改善に向けて、NTT電気通信建設技術見本市実行委員会シンポジウム事務局、1990-01、雑
 (連載：労働組合らしくないをめざそう!第3回) サービス機能に徹しなさい、大言壮語は言わない

- で、MELON、pp.18-19、三菱電機労働組合、1990-01、雑
(座談会) 90年代企業内教育の展望(前編)、研修ガイド、109、pp.8-20、総合労働研究所、
1990-02-01、雑
(連載:労働組合らしくないをめざそう!第4回) 広い世間に開かれた窓になろう、MELON、
pp.18-19、三菱電機労働組合、1990-02-01、雑
知的労働条件向上させる法、生産性新聞、p.3、1990-02-28、雑
(連載:労働組合らしくないをめざそう!第5回) 職場は永遠に天国にはならない だから組合は必
要だ、MELON、pp.18-19、三菱電機労働組合、1990-03-01、雑
(座談会) 90年代企業内教育の展望(後編)、研修ガイド、110、pp.6-19、総合労働研究所、1990-03-
15、雑
(講演記録) いきいきと働くとは、産業動向情報、pp.3-17、自動車総連、1990-03-20、雑
(講演記録) 青年経営者諸君!! 青年部組織がダメなワケ(中)、然り!熱血青年(THE 青年中央
会 NEWS)、23、pp.3-8、京都府中小企業団体中央会・京都青年中央会、1990-03-25、雑
人手不足経済の概況:労働力不足経済下の労務管理・労使関係の課題に関する総合的研究(資
料シリーズ、1990-NO.2)、日本労働研究機構、1990-03、調査報告
燕地域商業近代化地域計画報告書(基本計画)、279p、燕地域商業近代化委員会、1990-03、調査
報告
サービス経済化に伴う労働と余暇に関する調査研究事業、(財)余暇開発センター、1990-03、調
査報告
労働問題、所詮、気分しだいかも、労働研究所報、11、pp.60-65、東京都立労働研究所、1990-
03、雑
北アメリカ研修に同行して、平成元年度組合指導者養成特別研修事業 国内研修・海外研修実施
報告書、pp.148-151、全国中小企業団体中央会、1990-03、雑
日本の労使協議制—事例研究、東京外国語大学論集、40、pp.177-192、東京外国語大学、1990-
03、論文
アメリカの中小企業金融、東京外国語大学海外事情研究所研究報告 58(所内資料)、16p、東京
外国語大学海外事情研究所、1990-03、論文
総論:中小企業における労働時間短縮と経営及び労務管理への影響(調査結果の概要)、中小
企業における労働時間短縮と経営及び労務管理に関する調査研究、PP.5-25、全国中小企業
団体中央会、1990-03、調査報告
労組活動活性化への提言—労働組合中興に7つの提言—、造船重機、73、全国造船重機械
労働組合連合会、1990-03、雑
流通情報ネットワーク化と経営・労働への影響(第3章)、情報ネットワーク化の進展と組織・仕
事の変化に関する調査研究報告、pp.87-129、(財)雇用情報センター、1990-03、論文
企業事例G社、H社、I社、J社、情報ネットワーク化の進展と組織・仕事の変化に関する調査研
究報告、pp.188-204、(財)雇用情報センター、1990-03、調査報告
(監修) 企業におけるSMARTな男女共存を求めて—職場に咲く花の育て方—、昭和63年度
経営アカデミー人事労務コース グループ研究報告書、pp.b1-b55、日本生産性本部、1990-
03、雑
青年経営者の抱負、経営改善普及事業基本問題研究報告—小規模企業などの青年経営者と後
継問題』、日本商工会議所、pp.61-70、日本商工会議所、1990-03、調—小規模企業など
の青年経営者と後継問題』、日本商工会議所、pp.70-73、日本商工会議所、1990-03、調査

報告

- 総論：小規模企業などの青年経営者と後継問題、経営改善普及事業基本問題研究報告——小規模企業などの青年経営者と後継問題』、日本商工会議所、pp.9-44、日本商工会議所、1990-03、調査報告
- 総論 働きがいと生産性：日本における労働の人間化指標作成の試み... 労使への「ゆとり・働きがいと生産性」に関する調査から、「ゆとり・働きがいと生産性」に関する制度調査、pp.21-25、(財)日本生産性本部、1990-03、調査報告
(連載：労働組合らしくないをめざそう!第6回=最終回)、問題ばかりの組織こそ成長する、MELON、pp.18-19、三菱電機労働組合、1990-04-01、雑
- 事業構造転換時代の人事戦略、ALPHA CLUB、pp.3-8、産能大学、1990-04-01、雑
- 今後の小規模企業対策の方向、22p、経営改善普及事業検討委員会、1990-04、調査報告
(連載：人材育成への視点 1) 人手不足経済が始まった、中小企業と組合、pp.28-29、(財)中小企業情報化促進協会、1990-04、雑
- 変動する職場とホワイトカラー (1)、経営志林、27 (1)、pp.67-79、法政大学経営学会、1990-04、論文
- 「労働の人間化」とは——いま求められる労働組合の役割、全郵政ジャーナル、pp.20-28、全日本郵政労働組合情報誌、1990-05-01、雑
(講演記録) 新しい労働組合をめざして——UIを考える、SQUARE、78、pp.30-33、レジャーサービス産業労働情報センター、1990-05-20、雑
(連載：人材育成への視点 2) 中小企業でも人材は確保できる、中小企業と組合、pp.26-27、(財)中小企業情報化促進協会、1990-05、雑
(講演記録) 多難、地方の人材確保、いばらき新聞、1990-06-13、雑
(講演記録) ゆとり・働きがいと生産性 調査報告 I、全百研会報、24、pp.4-18、全国百貨店労使生産性研究会、1990-06-20、雑
(講演記録) 青年経営者諸君!! 青年部組織がダメなワケ(下)、然り!血青年 (THE 青年中央会 NEWS)、24、pp.3-9、京都府中小企業団体中央会・京都青年中央会、1990-06-30、雑
(講演記録) 労働力不足下の労働市場の長期展望、労働情報 特集号、pp.1-22、秋田県商工労働部労政課編、1990-06、雑
- ファミリービジネス——その強さと弱さ、労働と経営、pp.9-14、中小企業労働福祉協会、1990-06、雑
(連載：人材育成への視点 3) 人材戦略の最適の組合せを、中小企業と組合、pp.34-35、(財)中小企業情報化促進協会、1990-06、雑
(インタビュー) Seven Reasons Why Mr. Takashi Kawakita Left Gaidai、Buzz Buzz、7、"pp.3、5"、Buzz Buzz Communications (東京外国語大学)、1990-07-10、雑
(取材引用) 外語大 今や女の園、日経新聞(夕刊)、p.13、日本経済新聞社、1990-07-16、雑
(講演記録) 人づくりがポイント、茨城新聞、茨城新聞社、1990-07-27、雑
(連載：人材育成への視点 4) 人材育成型企業はまだまだ少ない、中小企業と組合、pp.36-37、(財)中小企業情報化促進協会、1990-07、雑
- 変動する職場とホワイトカラー (2)、経営志林、27 (2)、pp.57-71、法政大学経営学会、1990-07、論文
- 人材不足の現状と企業の対応(第3章)、1990年度企業内教育に関する総合アンケート調査結果の概要報告——中間報告、pp.11-19、日本経営者団体連盟・日本産業訓練協会、1990-07、調査報告

- 企業の経営課題（第2章）、1990年度企業内教育に関する総合アンケート調査結果の概要報告—
—中間報告、pp.7-11、日本経営者団体連盟・日本産業訓練協会、1990-07、調査報告
（連載：人材育成への視点 5）業界を挙げて労務改善に取り組み、中小企業と組合、pp.66-67、（財）
中小企業情報化促進協会、1990-08、雑
- 日本一の高賃金・高福祉に向けて—大塚商会における取り組み—、ゆとり・働きがいと生産性、1（3）、
pp.51-60、日本生産性本部、1990-08、調査報告
- 組織風土の改革と諸制度、ゆとり・働きがいと生産性、1（3）、pp.19-34、日本生産性本部、
1990-08、調査報告
- 企業別QWL指標策定試論（3）、ゆとり・働きがいと生産性、1（3）、pp.4-18、日本生産性本部、
1990-08、調査報告
- （講演記録）青年経営者の立場で、タガを忘れよ!、せいねんぶ、223p、新潟県中小企業青年中
央会、1990-08、雑
- 働きがいと生産性：日本における労働の人間化指標作成の試み、賃金実務、pp.21-34、産業労働
調査所、1990-09-15、論文
- （講演記録）優秀な採用担当者を、p.2、神奈川新聞、1990-09-26、雑
- （連載：人材育成への視点 6）経営者の人材育成がまず先、中小企業と組合、pp.34-35、（財）
中小企業情報化促進協会、1990-09、雑
- 人手不足の中での労働時間短縮は可能か—従業員意識改革が鍵—、愛知経協の動き、
486、pp.4-5、愛知県経営者協会、1990-09、雑
- （座談会）工事現場における職長の役割とは、つち、pp.1-11、労働基準調査会、1990-09、雑
- 労働力不足時代の労務管理、JILリサーチ、3、pp.12-15、日本労働研究機構、1990秋、雑
- 人手不足時代の中小企業における人材確保戦略、中小企業いばらき、pp.2-6、茨城県中小企業
団体中央会、1990-10-01、雑
- （講演記録）人手不足経済と人材育成のゆくえ、20p、（財）中部産業・労働政策研究会、1990-10-
15、雑
- （講演記録）青年経営者諸君!! 青年部組織がダメなワケ（上）、然り!熱血青年（THE青年中央
会NEWS）、22、pp.4-9、京都府中小企業団体中央会・京都青年中央会、1990-10-20、雑
- （講演記録）活力ある組織作りと青年部の役割、31p、全バン青年部総連盟、1990-10-23、雑
- 仕事と生活にかかわる意識調査—第4回組合員意識調査報告、p.56、観光労連近畿日本ツーリ
スト労働組合、1990-10、調査報告
- 変動する職場とホワイトカラー（3）、経営志林、27（3）、pp.79-96、法政大学経営学会、1990-
10、論文
- 価値の多様化を担うトップランナーたち、我らLOVE40'S MIDDLE WAVE 岐路に立つ2000万人、
pp.30-31、テレビ朝日・アトラス調査事務局、1990-10、雑
- 人手不足下の中堅企業の人材育成—『マネジメントニュース』読者アンケートより、マネジメント
ニュース、pp.3-6、日興証券、1990-11-01、調査報告
- （講演報道）活力ある組織作りと青年部の役割、ベーカーズタイムス、1431、p.1、ベーカーズタ
イムス社、1990-11-01、雑
- 珍説・「働き過ぎ」を止めさせる方法、労政時報、pp.80-81、労務行政研究所、1990-11-15、雑
- （講演記録）楽しい仕事で人手不足解消を、中日新聞、1990-11-23、雑
- （シンポジウム記録）協力会社における人材確保・定着のための組織活性化と能力開発、鹿島建
設株式会社中長期協力会社対策・共同研究編、59p、札幌・教育トレーナー会特別研究部

- 会発行、1990-11-30、雑
- ライフスタイルとワーキングスタイル、労政時報 300 号記念特別増刊号、pp.198-199、労務行政研究所、1990-12、論文
- 「採る」より「残して育てる」で人材確保（取材）、日経ジュエリー、創刊前 2 号、pp.16-25、日本経済新聞社、1990-12、雑
- 講演記録）経営・生活開発を組み込んだ雇用開発：フレキシブル・マルチプルな対応を、エルダー、188、pp.32-34、高齢者雇用開発協会、1990-12、雑
- 中小企業における雇用管理のあり方、MANAGEMENT 情報、pp.6-9、島根県中小企業情報センター、1990-12、雑
- こんな会社に入ってくる——建設業の人材育成 38 のポイント（川喜多喬・佐藤博樹・中村圭介共著）、日刊建設通信新聞社、1990、著書（共著）
- （村山研一・川喜多喬編著）地域産業の危機と再生、296p、同文館、1990、著書
- （インタビュー）トークラリー労働組合 5 商業労連・連帯労働組合：同じ職場、違う働き方の労働者向けに独自の組織、季刊労働法、156、pp.119-127、総合労働研究所、1990 夏、雑
- 豊かさとはニューワーキング、季刊自治体学研究、45、pp.16-21、神奈川県自治総合研究センター、1990 夏、雑
- （発言引用）大卒はエリートでなく…、ビジネス・プレス編『本音の名言 365』、p.102、日本文芸社、1990、雑
- （対談）生き生きと働くために、自分探しを始めてみよう、でんそうろうほう、90-2、pp.4-9、日本電装労働組合、1990、雑
- （連載）人材カレンダー（1）-（12）、マネジメントニュース、日興証券、1991-01、雑
- ユニオンアイデンティティの勤め——ホンネ意見 64！——、労働かながわ、pp.4-17、神奈川県労働部、1991-01-25、雑
- 労働力不足下の中堅企業の人材育成、産業訓練、37（425）、pp.8-17、1991-02-01、論文
- （講演記録）人が集まる、この会社——人材確保のための戦略、「第 1 回日興人材セミナー」、日興証券、1991-02-04、雑
- （講演要旨）こんな会社に入ってくる——人を集める・人を育てる、近装協、140、p.4、近畿内装工業事業協同組合、1991-02-05、雑
- （インタビュー）トークラリー労働組合 7 いなげや労働組合：パートタイマーの組織化に成功、季刊労働法、158（1991 冬）、pp.162-171、総合労働研究所、1991-02-20、雑
- （講演要旨）中高年見直し人手不足対応、岩手日報、1991-02-21、雑
- 青年創業者と後継者はどこが違うか、ベンチャーフォーラム、97、pp.1-5、研究開発型企業育成センター、1991-02、雑
- 中小企業の雇用管理のあり方、えひめの中小企業情報、91、pp.14-17、（財）愛媛県中小企業情報センター、1991-02、雑
- （講演記録）世代交代時代の青年部の役割——15 の病気を防いで経営者精神の再生を、ろーど、16、pp.2-4、北海道中小企業団体中央会・北海道中小企業団体青年部連絡協議会、1991-03-01、雑
- 活力ある組織づくりと青年部の役割、アドバンス 26 号：特集”青年経営者は”、pp.1-17、神奈川県中小企業団体中央会、1991-03-14、雑
- （講演要旨）まず「中年夫婦のカゼ」を直そう——セキ（席）があっても熱がない社員の活性化が先決、日刊建設通信新聞、1991-03-18、雑

- 平成2年度活路開拓ビジョン調査事業（組合リフレッシュ枠）報告書——多様化する味を探る——
高感度女性に好感の新潟の酒、50p、新潟県酒造中央会、1991-03、調査報告
- 大学・企業の居住地選択及び人口分散影響度調査報告書、国土庁大都市圏整備局、1991-03、
調査報告
- 労働力確保上の利点と課題（第2部4）、地方企業の活性化と人材確保等に関する調査研究報告、
PP.71-106、(財)雇用情報センター、1991-03、調査報告
- 総論、地方企業の活性化と人材確保等に関する調査研究報告、PP.1-30、(財)雇用情報センター、
1991-03、調査報告
- 人材の育成と定着、人材戦略研究会 情報レポート 人材育成・定着編、pp.1-27、社会工学研
究所、1991-03、論文
- 総論、経営改善普及事業基本問題研究報告書—小規模企業のユニークビジネス—、PP.7-24、日
本商工会議所、1991-03、調査報告
- ユニークビジネスの成功理由（第4章）、経営改善普及事業基本問題研究報告書—小規模企業の
ユニークビジネス—、PP.48-64、日本商工会議所、1991-03、調査報告
- 「ユニークビジネスの課題・条件」（第5章）、経営改善普及事業基本問題研究報告書—小規模企
業のユニークビジネス—、1、日本商工会議所、1991-03、調査報告
- 第2部（企業におけるホワイトカラーのキャリア教育）第1節（企業調査結果の概要）1：調査対
象企業の概要、ホワイトカラーのキャリアモデル設計に関する調査研究報告書、PP.4-20、(財)
高齢者雇用開発協会、1991-03、調査報告
- (講演記録) 人手不足時代に対応した魅力ある職場づくり、雇用開発ひょうご、37、pp.3-11、(財)
兵庫県雇用開発協会、1991-04、雑
- 変動する職場とホワイトカラー（結）、経営志林、28（1）、pp.29-50、法政大学経営学会、1991-
04、論文
- 人的稼働率のアップでも人手不足の克服を、エンプロイ、p.3、(財)雇用情報センター、1991-04、雑
人が集まる企業、人が育つ企業はここが違う：人材開発力100項目診断結果・中間報告から、マ
ネジメントニュース、pp.3-4、日興証券、1991-05-01、調査報告
- (講演要旨) 組合を変える7つの提言、全帝人、1596、p.3、帝人労働組合、1991-05-21、雑
人が集まる、人が育つ——中堅企業はここで分かれる!：人材開発力100項目診断結果 中間報告、
21p、日興証券中堅企業センター、1991-05、調査報告
- 世代交替期の小売業経営者、清成・矢作編『改正大店法時代の流通』、p.153-167、日本経済新
聞社、1991-05、論文
- (シンポジウム記録) 小売業と街づくり、清成・矢作編「改正大店法時代の流通」、pp.193-221、
日経新聞社、1991-05、雑
- 労働力不足の時代の上司に贈る85条、LDノート、621、pp.14-15、総合労働研究所、1991-06-
01、雑
- 頭を使えばまだまだ採れる! 他業種に学ぶ「採用ゲリラ作戦」20カ条、日経ジュエリー、3、
pp.83-88、日経BP、1991-06-05、雑
- 人口移動、最近の傾向、SQUARE、82、pp.8-12、レジャーサービス産業労働情報センター、
1991-06-10、雑
- 人材エクセレントカンパニーはどこが違う——貴社の業界との比較：貴社の人材開発力を測定する
100項目テスト業界別報告』、(監)、27p、日興証券中堅企業センター、1991-06、調査報告
- (座談会記録) 社会人としての心構え（上）、東建月報、pp.24-34、社団法人東京建設業協会、1991-

06、雑

- ユニオン・アイデンティティ 変えたければまず変える、産政研、11、pp.10-13、(財) 中部産業労働政策研究会、1991 夏、雑
- 人事労務管理の抜本的見直しを、人材教育、pp.5-7、日本能率協会、1991-07-01、雑
(シンポジウム記録) 人が集まる、この会社、「第2 回日興人材セミナー」、日興証券、1991-07-05、雑
- (座談会記録) 社会人としての心構え(下)、東建月報、pp.24-32、社団法人東京建設業協会、1991-07、雑
- 多様化するワーキングスタイル、都市計画、170、pp.19-23、(社) 日本都市計画学会、1991-07、論文
- 省力化、活性化の組合せを、人材教育、pp.5-8、日本能率協会、1991-08-01、雑
(講演要旨) これからの地場産業と人材の確保・育成、北海道漁協系統通信、4086、水産北海道協会、1991-08-13、雑
(講演要旨) 人手不足時代の人材確保と育成戦略、秋田さきがけ新聞、p.5、1991-08-22、雑
- ファミリービジネス：同族経営を考える、組合活性化情報、12、pp.15-21、岡山県中小企業団体中央会、1991-08、雑
- (インタビュー) 谷貝幹夫社長に聞く 企業家精神、この言葉、マネジメントニュース、114、p.14、日興証券、1991-08、雑
- 仕事と産業・企業の展望—組合員アンケート調査中間報告・ポイント 15、JTBのソフト化戦略—新経営計画への提言、PP.47-55、JTBU企画調査部、1991-08、調査報告
- 人材育成先進企業に向けて実態もイメージも変えよ、人材教育、pp.5-8、日本能率協会、1991-09、雑
- 労働組合改造講座：ユニオンアイデンティティ大作戦(佐藤博樹と共著)、総合労働研究所、1991-10-01、著書
- セグメント・マーケティングの事例研究—新潟県産酒の需要振興調査から、経営志林、28(3)、pp.29-44、法政大学経営学会、1991-10-30、論文
- (インタビュー) 佐藤好男社長に聞く 企業家精神、この言葉、マネジメントニュース、116、p.12、日興証券、1991-10、雑
- (インタビュー記録) 若者たちが多様化する今、企業も自分探しをして個性的になる必要がある、WE'LL、1(2)、p.2、(株)ウイル、1991-11-01、雑
- 就業構造の変化と雇用慣行のゆくえ、行政管理、366、pp.11-17、東京都職員研修所、1991-11-15、論文
- (インタビュー記録) 連載本家本元 川喜多 喬、連合、4(8)、p.31、日本労働組合総連合、1991-11、雑
- これからの人材開発・育成をどうするか—体系的な独自型 OJT の確立と感動体験の共有化、さくら EYE、pp.16-17、太陽神戸三井総合研究所、1991-12-01、雑
- 人材難時代への基本姿勢、政法連、85、pp.3-10、政府関係特殊法人連絡協議会、1991-12、雑
(講演要旨) 人手不足経済と人材育成のゆくえ、産政研、9、pp.39-40、(財) 中部産業・労働政策研究会、1991、雑
- (インタビュー記録) 地域のトップリーダーと語る—浜松編、マネジメントニュース、119、pp.7-8、日興証券、1992-01、雑
- 内憂外患労働組合、ニューユニオニズム研究会「ニュー・ユニオンとUI運動」、pp.3-8、日本生

- 産性本部、1992-01、雑
- 組合、個性の選択の時代、ニューユニオニズム研究会「ニュー・ユニオンとUI運動」、pp.18-24、日本生産性本部、1992-01、雑
- 商サービス業経営者は代替り、しかし従業員の後継者は?、京都の労働経済、pp.2-3、京都府労働部労働問題調査室、1992-02-25、雑
- (シンポジウム記録) パートタイマーの戦力化で人手不足を乗り切る、東京商工会議所・労働省東京婦人少年室編・刊、1992-02、雑
- 青年部・全国各地 その傾向と対策、明日へチャレンジ 拓けネットワーク: 組合青年部への提言、pp.12-21、新潟県中小企業青年中央会、1992-02、雑
- 女子社員の活用事例、全国中小企業団体中央会(編)「中小企業のための賃金・労務ガイドブック 1992年版」、pp.3-10、(財)中小企業情報化促進協会、1992-02、論文
- (インタビュー記録) 地域のトップリーダーと語る——いわき編、マネジメントニュース、120、pp.3-4、日興証券、1992-02、雑
- (座談会記録) シルバーエイジは「銀の卵」(福井商工会議所主催)、日刊福井、p.5、1992-03-01、雑
- (講演速記) 人材確保・定着・育成、CAN WANNA VAN、5、pp.1-4、アダマント(株)、1992-03-17、雑
- 三条金物産地におけるネットワークの展開、消費・生産の変容と地域産業システムの適応(平成2.3年度科学研究費補助金研究成果報告書)、PP.68-79、地域産業研究会、1992-03-24、調査報告
- 媚びられた世代・銀河ジュニア、TOYOTA MANAGEMENT、35(397)、pp.6-10、トヨタ自動車株式会社トヨタマネジメント研究会、1992-03-24、雑
- 活路開拓ビジョン調査報告書——人形の需要拡大策を求めて、東京都雛人形工業協同組合、1992-03、調査報告
- 2001年の社会・経済環境予測とレジャー・サービス産業、レジャー・サービス産業労働情報開発センター、1992-03、調査報告
- 91 提言 トラック運送業の労働力不足を考える、(社)北海道トラック協会青年部連絡協議会、1992-03、調査報告
- 「EC統合」を前にした欧州中小企業の困惑、平成3年度組合指導者養成特別研修事業 国内研修・海外研修実施報告書、pp.77-80、全国中小企業団体中央会、1992-03、雑
- 中高年勤労者と住宅資産、大都市勤労者の資産形成、PP.11-30、東京都立労働研究所、1992-03、調査報告
- 資産形成に関わる勤労者の意見とその背景、大都市勤労者の資産形成、pp.95-130、東京都立労働研究所、1992-03、調査報告
- 地域の人材育成の動向(第3章)、人手不足下の地域雇用事情と企業経営の対応(燕三条編)(資料シリーズ NO.14)、PP.59-65、日本労働研究機構、1992-03、調査報告
- 序章、人手不足下の地域雇用事情と企業経営の対応(燕三条編)(資料シリーズ NO.14)、PP.9-11、日本労働研究機構、1992-03、調査報告
- 燕の金属ハウスウエア産地(第2章3)、人手不足下の地域雇用事情と企業経営の対応(燕三条編)(資料シリーズ NO.14)、PP.49-55、日本労働研究機構、1992-03、調査報告
- 総論、及びグループ人事化の動向、企業グループによる経営戦略とグループ人事労務管理に関する調査研究報告書、"pp.1-36、59-71"、(社)全国労働基準関係団体連合会、1992-03、論文

- 現場主義を支える日綜産業（株）への応援歌、NISSO かわら版、p.40、日綜産業株式会社、1992 春、雑
- 人気職種の外側だけに目を奪われず、まずは自分の人生設計を、日経就職ガイド '92 女子学生版、p.61、日経新聞社、1992-04-01、雑
- 小さな会社の「人」づくり、経営情報シリーズ Vol.18、東京商工会議所、1992-04、調査報告
- 人材開発力診断 Q&A、16p、日興証券中堅企業センター、1992-05、雑
- 仕事とくらしの展望-JTB組合員意識調査報告、JTBU企画調査部、1992-05、調査報告
- 青年中央会全国連絡協議会に贈る言葉、中小企業と組合、567、PP.4-5、(財) 中小企業情報化促進協会、1992-05、雑
- (インタビュー記録) 地域のトップリーダーと語る——大館編、マネジメントニュース、123、pp.3-4、日興証券、1992-05、雑
- (座談会記録) 人手不足を経営体質の転換で解消:知恵比べに入った外食産業、フードシステム [リフ]、pp.8-15、フードシステム総合研究所、1992-05/06、雑
- (インタビュー記録) 人を大切にできる会社へ、法政大学新聞、p.2、1992-06-10、雑
- (講演記録) 私生活応援企業の時代、「人材志向型企業の時代」研究会 第2分科会従業員の生涯生活設計支援第1回研究会(速記録)、pp.2-25、(株) 明治生命フィナンシユアランス研究所、1992-06-22、雑
- (シンポジウム記録) 社会人としての心構え(上)、東建月報、pp.28-35、(社) 東京建設業協会、1992-06、雑
- (講演記録) キャリアと生活の自主管理、「人材志向型企業の時代」研究会 第2分科会従業員の生涯生活設計支援第2回研究会(速記録)、pp.2-20、(株) 明治生命フィナンシユアランス研究所、1992-07-20、雑
- (シンポジウム記録) 社会人としての心構え(下)、東建月報、pp.24-34、(社) 東京建設業協会、1992-07、雑
- 「伝統産業」の苦闘—雛人形業界の事例研究(1)、経営志林、29(2)、pp.137-150、法政大学経営学会、1992-07、論文
- (座談会記録) 私の建設業 女性の実力、つち、pp.4-15、雇用促進事業団編、労働基準調査会刊、1992-08-01、雑
- ""Is the Japanese Labor Market Dual Structured?""、Japan Labor Bulletin、pp.5-8、The Japan Institute of Labour、1992-08-01、雑
- (講演記録) 企業による生活設計の支援——サメ一杯の海の中で生き残る方法、「人材志向型企業の時代」研究会 第2分科会従業員の生涯生活設計支援第3回研究会(速記録)、pp.2-34、(株) 明治生命フィナンシユアランス研究所、1992-08-26、雑
- (インタビュー記録) 現業職の魅力ある職場づくりとは何か:個人の選択性を高め、仕事を面白くする仕組みをつくれ!、労政時報、3081、p.6、労務行政研究所、1992-08-28、雑
- 大都市労働者と住宅資産格差、日本労働研究雑誌、392、pp.23-36、日本労働研究機構、1992-08、論文
- 地方中堅成長企業の人材確保、NETT、1、p.8、ほくとう総研、1992-08、雑
- 減速経済下でも人材育成の姿勢を崩すな、マネジメントニュース、127、pp.3-4、日興証券、1992-09、雑
- 「伝統産業」の苦闘—雛人形業界の事例研究(2)、経営志林、29(3)、pp.75-85、法政大学経営学会、1992-10、論文

- 滋賀の青年経営者たちへ!、青年部しが、23、pp.1-2、滋賀県中小企業団体中央会・滋賀県中小企業団体青年協議会、1992-11、雑
- (講演批評) 日果連青年会議 第24回 定時総会、果物月報、38 (12)、pp.4-5、日本果物商業協同組合連合会、1992-12-01、雑
- ポストサービス社会を迎える準備を、SQUARE、88、pp.3-7、レジャーサービス産業労働情報センター、1992-12-10、雑
- 大都市勤労者の住宅資産格差と労働問題、官公労働、46 (12)、pp.10-13、官業労働研究所、1992-12-15、論文
- (インタビュー記録) これから本番!ウーマンパワーの活用、FINANSURANCE、1 (3)、pp.4-11、明治生命フィナンシユランス研究所、1992 秋、雑
- (講演記録) 企業における個と組織の共存について、BpF、pp.10-15、(財) 企業活力研究所、1992 冬、雑
- (シンポジウム記録) 建設雇用改善フォーラム:女性にも魅力ある、活性化する建設業、つち、17 (1)、pp.10-16、雇用促進事業団編、労働基準調査会刊、1993-01-01、雑
- ユニオンアイデンティティの再編、週刊労働ニュース、1293/1294、p.2、日本労働協会、1993-01-01、提言
- (講演記録) 逆風下のビジネスマン—企業社会はどう変わるか、エルダー、15 (1)、pp.22-28、高齢者雇用開発協会、1993-01-01、雑
- 怒涛の50問 CAPチェック! PART I —あなたの青年部は病んでいる—、THE 青年中央会 NEWS、30、pp.23-24、京都府中小企業団体中央会・京都青年中央会、1993-01-01、雑
- これからの青年経営者像—21世紀に向けて、中小企業だより、1230、pp.52-55、東京都中小企業団体中央会、1993-01-05、雑
- (講演記録) ビジネスチャンスは起業家精神から、果物月報、39 (1)、pp.10-15、日本果物商業協同組合連合会、1993-01、雑
- 「私生活応援企業」時代は来るか?、JULI FORUM (特集個人と企業、その新たな関係を探る)、3、p.44、生命保険文化センター、1993-02-01、雑
- 退職者の生きがい活動に関する調査研究事業報告書、(社) 日本産業退職者協会、1993-02、調査報告
- 料理・飲食店における課題と方策、中小企業労働問題調査研究報告書、PP.103-105、(株) 富士総合研究所、1993-03-01、調査報告
- 土木現場の女性問答、建設業界、42 (490)、pp.56-57、日本土木工業協会、1993-03-25、雑
- もう一度、いや何度でも創業ブームを、ベンチャーフォーラム、122、pp.1-4、研究開発型企業育成センター、1993-03-25、雑
- 怒涛の50問 CAPチェック! PART II —あなたの青年部は病んでいる—、THE 青年中央会 NEWS、31、pp.15-16、京都府中小企業団体中央会・京都青年中央会、1993-03-25、雑
- ユニオン・アイデンティティの模索はまだ続く、経済と労働 '92・労働特集II、pp.31-36、東京都労働経済局、1993-03-31、論文
- 女性活用に関する企業事例報告書 要約版、52p、東京都立労働研究所、1993-03、調査報告
- 高等教育機関誘致条件調査報告書、(財) 電源地域振興センター、1993-03、雑
- 労働力不足時代の若者への「追従管理」—「甘さ」への反省は必要、「優しさ」までも失うことは危惧すべき、労働研究所報、14、pp.44-47、東京都立労働研究所、1993-03、雑
- 中小企業の労働短縮の課題 (第5章)、中小企業労働問題調査研究報告書、PP.107-116、(株) 富士総合研究所、1993-03、調査報告

- 小売業における課題と方策、中小企業労働問題調査研究報告書、PP.89-91、(株) 富士総合研究所、1993-03、調査報告
- 建設業における課題と方策、中小企業労働問題調査研究報告書、PP.83-85、(株) 富士総合研究所、1993-03、調査報告
- 卸売業における課題と方策、中小企業労働問題調査研究報告書、PP.86-88、(株) 富士総合研究所、1993-03、調査報告
- 快適企業がめざされる背景と問題：中小企業型TQM（トータルクオリティマネジメント）への一段階としてのQWL（クオリティオブワーキングライフ）整備（第1章）、中小企業における快適企業のあり方に関する研究、PP.5-8、(社) 中小企業研究センター、1993-03、調査報告
- 「K社」「L社」「R社」「T社」、中小企業における快適企業のあり方に関する研究、"pp.71-73、88-90、94-96"、(社) 中小企業研究センター、1993-03、調査報告
- 中堅層ホワイトカラー問題と企業・行政の対応策、中堅層ホワイトカラーの働きがいのある職場づくりに関する研究会報告書（部内限）、pp.4-17、労働省・中堅層ホワイトカラーの働きがいのある職場づくりに関する研究会、1993-03、論文
- 「中高年勤労者の人生満足度と社会満足度」（第Ⅲ部）、中堅・中小企業における高年齢者の就業実態、PP.109-137、東京都立労働研究所、1993-03、調査報告
- 「自由記入意見の紹介と分析」（第Ⅳ部）、中堅・中小企業における高年齢者の就業実態、PP.141-173、東京都立労働研究所、1993-03、調査報告
- 第1章「事例研究対象企業の属性—労働力構成を中心に」、女性活用に関する企業事例研究、pp.8-26、東京都立労働研究所、1993-03、調査報告
- ホワイトカラーのキャリア管理の現状と課題、佐野陽子他著 多層化するホワイトカラーのキャリア—変わる企業の人材管理—、pp.25-67、(財) 高年齢者雇用開発協会、1993-03、調査報告
- 顧客サービスと社員サービス、リフ、pp.2-3、フードシステム総合研究所、1993-03、雑
- Diversity and Human Resource Management in Japan、"JIL & ILIR/ University of Illinois、The Change of Employment Environment and Human Resource Management in U.S. and Japanese Labour Markets"、pp.227-245、日本労働研究機構、1993-03、論文
- 高齢就労者の人生満足度と社会満足度、「中小・中堅企業における高年齢者の就業実態」報告書別冊、85P、東京都立労働研究所、1993-03、雑
- (講演記録) 地域産業と人材の確保・育成、(財) 電源地域振興センター「研修 No.7 報告書 地場産業の育成方策を考える」、PP.27-46、(財) 電源地域振興センター、1993-03、雑
- 企業人の国際化が大きな課題だ、大学選び【新基準 A → Z】(ケイコとマナブ 臨時増刊)、p.70、リクルート、1993-05-05、雑
- 報われなくても働く汗を大切に、労働情報センター 20年のあゆみ、p.3、レジャー・サービス産業労働情報センター、1993-06、雑
- コミュニティ・イリュージョン：大衆から階衆へ、蓮見・奥田編「21世紀のネオ・コミュニティ」、pp.33-46、東京大学出版会、1993-06、論文
- 本当にお客様にサービスしていますか、今月の焦点、7(6)、p.3、三和総合研究所、1993-06、雑
- 緊急調査：景気後退下の人材問題、マネジメントニュース、136、pp.3-4、日興証券、1993-06、雑
- 企業の社会貢献活動の課題と今後の展望(シンポジウム記録)、アンフィニ(infini)、3(1)、PP.18-25、住信基礎研究所、1993-07-10、雑
- 怒涛の50問 CAPチェック! PART III —危ない!倒錯リーダーシップ考—、THE 青年中央

- 会 NEWS、32、pp.25-26、京都府中小企業団体中央会・京都青年中央会、1993-07-25、
雑
- 労働力不足下の産業別雇用事情と企業別経営の対応－建設業編－（資料シリーズ No.32）、288P、
日本労働研究機構、1993-07、調査報告
- 地域の労働市場と雇用事情（第2章）、人手不足下の地域雇用事情と企業経営の対応－福山新市
編－（資料シリーズ No.33）、PP.24-51、日本労働研究機構、1993-07、調査報告
- ホワイトカラーの雇用に手をつけて何が悪い、人材育成、p.1、日本能率協会、1993-07、雑
- 「伝統産業」の苦闘－雛人形業界の事例研究（3）、経営志林、30（2）、pp.69-80、法政大学経営
学会、1993-7、論文
- ベンジャミン・フランクリンの教え、人材教育、p.1、日本能率協会、1993-08-01、雑
- 労働力不足下の産業別雇用事情と企業経営の対応＜トラック運送業編＞、74P、日本労働研究機構、
1993-08、調査報告
- 21世紀の快適中小企業像を探る、国民金融公庫調査月報、pp.6-11、1993-08、論文
- 雷は大樹に落ちる、人材教育、p.1、日本能率協会、1993-09-01、雑
- 選別時代の選択能力－キャリア自主管理時代の産業人、自分捜しの時代における新しい企業人
教育と日本型生涯学習のあり方に関する調査研究：第1回研究会レポート、PP.128-138、社
会工学研究所、1993-11、論文
- これからの日本型雇用のあり方と「個」の方向性、自分捜しの時代における新しい企業人教育と
日本型生涯学習のあり方に関する調査研究：第1回研究会レポート、PP.28-33、社会工学研
究所、1993-11、雑
- （対談記録）魅力ある建設業に向かって、雇用促進事業団ニュース サン、pp.4-6、雇用促進事
業団、1993-11、雑
- 虚勢を捨ててやれることをやってみよう、ひろばユニオン、pp.26-29、労働者学習センター、1993-
11、雑
- アメリカでは派遣業が急成長、月刊人材派遣、p.3、（株）オピニオン、1993-12-01、雑
- （講演記録）高齢化時代におけるホワイトカラーのキャリア管理、エルダー、pp.36-43、高年齢者
雇用開発協会、1993-12-01、雑
- 労働力不足下の高学歴転職者と中小企業労働者の意識と行動、資料シリーズ No.35、日本労働研
究機構、1993-12、著書
- 「ネットワーク型社会」が生み出すニュービジネス、ニュービジネス協議会（編）・通産省産業政
策局サービス産業課（監）不況に勝つ経営――現状打破のネットワーク戦略』、pp.23-43、
東洋経済新報社、1993、論文
- 「景気後退局面におけるベンチャー企業のあり方研究会」報告書－ベンチャー・ルネサンスをめざ
して－、（財）研究開発型企業育成センター、1994-01、雑
- 若年労働者の意識は変わったか、経済と労働、'93労働特集Ⅰ、PP.20-29、東京都労働経済局、
1994-02-10、論文
- 人を活かす人材戦略、平成5年度小規模企業能力開発事業 経営戦略基礎講座、PP.42-49、東
京商工会議所、1994-02、雑
- 電気めっき業の実態に関するアンケート調査、電気めっき業の経営近代化ビジョン、PP.19-126、全
国鍍金工業組合連合会、1994-02、調査報告
- 電気めっき業の概要、電気めっき業の経営近代化ビジョン、PP.12-18、全国鍍金工業組合連合会、
1994-02、調査報告

- 勝手気ままが青年部の原点：組合活性化への役割、中小企業いばらき増刊号（組合活性化情報 No.3）、55、PP.4-7、茨城県中小企業団体中央会、1994-02、雑
- ユニーク人事が若者を育てる、建設春秋、94（冬）、PP.8-11、労働基準調査会、1994-02、雑
- 労働組合による組合員の退職後生活設計支援活動、法政大学産業情報センター紀要 グノーシス、3、PP.44-57、法政大学産業情報センター、1994-03-31、論文
- 社員の能力開発に自信をもった企業はどこが違うのか——人材開発力テスト第2ステップ 中間報告書、日興証券中堅企業センター、1994-03、調査報告
- ベテラン技能者の定着条件に関する調査、東京都立労働研究所、1994-03、調査報告
- 個別企業の限界を超える経営環境：東京都における小規模金型製造業の実態調査報告書、東京都中小企業団体中央会、1994-03、調査報告
- 平成5年度 陸上貨物運送業産業雇用高度化推進事業報告書 労働力有効活用・確保調査事業、（社）全日本トラック協会、1994-03、調査報告
- 首都圏勤労者の居住条件・住宅需要に関する調査、（財）東京労働者福祉厚生協会、1994-03、雑
- 事業開発への挑戦—16社の証言—：不況脱出への発想転換を学ぶ、（財）広域関東圏産業活性化センター、1994-03、調査報告
- （シンポ記録）自分探しの時代における新しい企業人教育と日本型生涯学習のあり方に関する調査研究 第二回研究会<トーク・セミナー>レポート、（株）社会工学研究所、1994-03、雑
- 労働力構成と労務管理の基本的性格、層別労務管理、日本労働研究機構「ホテル・旅館業界の労働事情」、調査研究報告書 No.53、"PP.33-60、PP.83-92"、日本労働研究機構、1994-03、雑
- 能力再開発5つのトレンド——産学官が協同してできる10の工夫、自分探しの時代における新しい企業人教育と日本型生涯学習のあり方に関する調査研究：第2回研究会レポート、PP.16-21、社会工学研究所、1994-03、雑
- ホテル・旅館業の経営類型と労働事情、ホテル・旅館業界の労働事情（調査研究報告書 No.53）、PP.161-189、日本労働研究機構、1994-03、調査報告
- Retirement support services of Japan labor unions、Japan Labour Bulletin、33（4）、PP.6-7、Japan Institute of Labor、1994-04-01、調査報告
- 人材対論（上）ヒトを生かす経営 マックス（株）、日興証券『マネジメントニュース』、146、PP.2-4、日興証券、1994-04、雑
- 中小企業組合ができる人材育成：景気が回復してからでは遅い、中小企業と組合、49（4）、PP.4-9、（財）中小企業情報化促進協会、1994-04、雑
- 7年後は短大・大学合格率は90%「人材確保は至難」に、トラック輸送情報、No.1551、P.2、全日本トラック協会、1994-05-15、雑
- （座談会）第一線でがんばる女性たち、サン（雇用促進事業団ニュース）、22、PP.4-5、雇用促進事業団、1994-05-25、雑
- 人材対論（下）ヒトを生かす経営 マックス（株）、日興証券『マネジメントニュース』、147、PP.3-4、日興証券、1994-05、雑
- （講演記録）2001年・人材育成・未来学、開発と研修、No.21、PP.129-132、東京都職業能力開発研修所、1994-05、雑
- 大卒・大学院卒ドライバーを：他業界の先進企業に学べ、トラック輸送情報、P.2、全日本トラック協会、1994-06-25、雑
- （財）研究開発型企業育成センター（監）、起業家たちの復権：ベンチャー・ビジネス・ルネッサンス、ケイブン出版、1994-06、著書

- キャリア自主管理時代のサラリーマンと教育機関、自分探しの時代における新しい企業人教育と日本型生涯学習のあり方に関する調査研究 第3会研究会<トーク・セミナー>レポート、PP.31-48、(株)社会工学研究所、1994-06、論文
- アメリカの中小企業と創業ブーム：日本への教訓を中心に、サービス経済化の進展と雇用・終業構造の変化——先行研究のヒヤリング——(資料シリーズ 1994-No.40)、PP.86-100、日本労働研究機構、1994-06、雑
- 21世紀に向けての勤労社会の構想—21世紀勤労社会研究報告—、(社)全国労働基準関係団体連合会、1994-06、調査報告
- 首都圏の賃貸住宅に居住する勤労者の住宅問題—特定優良賃貸住宅への評価を中心に—、労働者福祉中央協議会、1994-07、調査報告
- (シンポジウム記録) 大学専門学校の生涯学習は”ビジネスチャンス”、あぷらんどる、2(2)、PP.70-72、(有)あぷらんどる、1994-07、雑
- 起業は市場創造、中小企業振興、645、P.2、(財)企業共済協会、1994-08-01、雑
- 犬ぞりからの教訓：激動期は企業家がでる時代、トラック輸送情報、NO.1559、P.2、全日本トラック協会、1994-08-05、雑
- ビジネススクール最前線：法政大学・経営学専攻・社会人向夜間コースからの報告、産業訓練、40(467)、PP.22-26、(社)日本産業訓練協会、1994-08、雑
- 安全と人材.. エピソードからの教訓、四つ、日刊建設産業新聞、p.6、日刊建設産業新聞社、1994-09-07、雑
- ベンチャーブームに着目しよう：顧客をつかむには「裏方」充実、トラック輸送情報、NO.1563、P.2、全日本トラック協会、1994-09-25、雑
- 労働組合による組合員の退職後生活支援活動、法政大学産業情報センター紀要・グノーシス、3、PP.44-57、法政大学産業情報センター、1994-10-31、論文
- 逆境は世代交替の機会：起業家精神の復活(事例記録)、岐阜県中小企業情報、58 1994 秋季号・詳細版、PP.6-8、岐阜県中小企業団体中央会、1994-10-31、雑
- 勤労者財産形成制度についてのアンケート調査、労働者福祉中央協議会、1994-10、調査報告
- 柏市工業経営実態調査報告書、柏工業振興センター設立調査委員会、1994-10、調査報告
- 型破りな労務管理の勧め、経営者、574、PP.12-14、日本経営者連盟、1994-11-01、雑
- サービスの心を生きる：課題や苦情を抱えた顧客こそ大事、トラック輸送情報、P.2、全日本トラック協会、1994-11-05、雑
- 安全衛生三つのエピソード：人に及ぼす影響からまず考えよ、トラック輸送情報、P.2、全日本トラック協会、1994-12-15、雑
- ときどき、働きがいを感じるだけで十分。そんな仕事にすこしずつ変えていこう。、全郵政ジャーナル、21(241)、PP.8-14、全日本郵政労働組合、1994-12、雑
- 事業家の覚悟と決断が独走ビジネスを成功に導く、さくらあい、No.42、PP.8-11、さくら総合研究所、1994-12、雑
- 新時代における雇用制度改革の原理、島田晴雄(監)・日本百貨店協会(編)「百貨店講座3 百貨店の新・労働集約産業論 脱・高人件費経営のための戦略と人材活用」、PP.39-66、日本百貨店協会、1994、雑
- 人材育成と安全——史実からの教訓、建設労務安全、20(1)、0、労働基準調査会、1995-01、雑
- エピソード起業家精神 第2回 リストラを言う文書の洪水に注意せよ、SANMIC、1995-1、三和総合研究所、1995-01、雑

- 救援物資輸送に活躍したトラック：大震災に最も役だった、トラック輸送情報、P.2、全日本トラック協会、1995-02-05、雑
- 今から創業する人のための“本音の経営訓”18、コリドー、165、PP.12-3、PHP 研究所、1995-03-01、雑
- 会社は生涯学習機関：即戦力を採用するという発想からの脱却、トラック輸送情報、P.2、全日本トラック協会、1995-03-15、雑
- 海上保安官の人材確保に関する調査研究委員会中間報告書、海上保安庁、1995-03、調査報告（共同執筆）
- 平成6年度陸上貨物運送業産業雇用高度化推進事業報告書 労働力有効活用・確保調査事業：陸上貨物運送業における雇用をめぐる現状と問題点、対応策の検討、(社)全日本トラック協会・産業雇用高度化推進事業委員会、1995-03、調査報告
- ホワイトカラーとブルーカラーの転職意識の違い、平成6年度高齢者の雇用環境の整備調査研究、PP.149-164、(財)連合総合生活開発研究所、1995-03、雑
- サラリーマンの企業帰属意識と職業転換能力に関する調査研究報告、平成6年度高齢者の雇用環境の整備調査研究、PP.19-146、(財)連合総合生活開発研究所、1995-03、論文
- 中小企業の管理職に関するいくつかの個別研究、不況下の中小企業管理職——企業の悩みとホワイトカラーの心情——、pp.191-226、東京都立労働研究所、1995-03、調査報告
- 中小企業のホワイトカラー管理職、不況下の中小企業管理職——企業の悩みとホワイトカラーの心情——、PP.1-51、東京都立労働研究所、1995-03、雑
- 多様化と人的資源管理（HRM）、日本労働研究機構・イリノイ大学産業労使研究所「日米労働市場における雇用環境の変化とヒューマン・リソース・マネジメント」（日米労使関係シンポジウム1993）、79-91、日本労働研究機構、1995-03、論文
- いま、青年経営者に求められるもの、青年部しが、29、PP.2-6、滋賀県中小企業団体中央会／滋賀県中小企業団体青年協議会、1995-03、雑
- 中小企業における中高年者の受け入れ、景気低迷と中高年労働者の雇用機会、pp.38-44、東京都立労働研究所、1995-03、調査報告
- 中高年労働者への不況の影響、景気低迷と中高年労働者の雇用機会、pp.25-37、東京都立労働研究所、1995-03、調査報告
- 今後の雇用調整の見通し、景気低迷と中高年労働者の雇用機会、pp.45-21、東京都立労働研究所、1995-03、調査報告
- 石工品加工業アンケート調査結果から、「地場産業の経営戦略」（その4）石工品加工・販売業、PP.23-76、(財)中小企業総合研究機構、1995-03、調査報告（共同執筆）
- Japanese Production Workers in Small Business, Japan Labor Bulletin, 34 (5)、PP.5-8、Japan Institute of Labor、1995-05-01、論文
- 逆境と飛躍、国際経済労働研究（INT'LECOWK）、850、PP.4-5、(財)国際経済労働研究所、1995-05/06、雑
- 全国石材シンポジウム・あじらウンド（講演・シンポ記録）、月刊石材、15 (9)、PP.26-37、(株)石文社、1995-06-15、雑
- ワーカホリックの復権と支援、労政時報、3218、PP.56-57、労務行政研究所、1995-07-21、雑
- どうなる雇用不安——産業空洞化の影響と将来展望（シンポ記録）、日本労働研究雑誌、424、PP.40-54、日本労働研究機構、1995-07、雑
- （講演案内）創立四五周年記念講演会、苦専だより、3、p.2、日専連苦小牧会、1995-08-20、雑

- 新市場創造に挑む東北の起業家たち（清成忠男監修 財 東北産業活性化センター編 共著）、
（株）日本地域社会研究所、1995-09-28、雑
- 不況下の中小企業管理職、日本労働研究雑誌、426、PP.15-29、日本労働研究機構、1995-09、
論文
- 中小企業団体は、絶えざる革新を、創立 40 周年記念誌、PP.50-52、岡山県中小企業団体中央会、
1995-09、雑
- 全国石工品加工・販売業の実態と課題、全国石材シンポジウム あじらウンド講演／対談記録、
PP.1-18、讃岐石材加工協同組合、1995-09、雑
- 歩合制公務員、労働新聞、2127、労働新聞社、1997-11-04、雑
- セルフ・モチベーターたちの復権、「プロ集団の人事学 本物の能力主義ここに在り」、PP.426-
437、労務行政研究所、1995-11-10、雑
- 中小企業団体は、絶えざる革新を、青年中央会、p.2、岡山県青年中央会、1995-11-21、
第 8 回産業訓練実態調査 1995 年度 企業内教育に関する総合アンケート調査、日本経営者団
体連盟、（社）日本産業訓練協会、1995-11、調査報告（共同執筆）
- 労働組合も起業家精神を——ユニオンアイデンティティ十年の教訓——、財団法人 全国勤労者
福祉振興協会、1995-12-15、雑
- 個人主導の職業能力開発の推進に向けて（企画参加）、自己啓発推進有識者会議、1995-12、調
査報告（逓減）
- エピソード起業家精神 第 1 回 いま規制の厳しい業界こそチャンスあり、SANMIC、1994-12、
三和総合研究所、1995-12、雑
- 混迷の時代のリーダーシップ、中小企業だより、1320、PP.69-73、東京都中小企業団体中央会、
1996-01-05、雑
- 本当のサービスとは：サービス論を吟味する、流通産業、28（1）、PP.47-52、流通産業研究所、
1996-01、論文
- 労働力不足下での労働者意識の諸相、総合研究：若年労働力の急減と人的資源管理——1991-
93 年の労働市場と労務管理：産業・規模・地域別実態と日米比較、PP.31-82、日本労働研
究機構、1996-01、論文
- 若年労働力の急減と人的資源管理の転換、総合研究：若年労働力の急減と人的資源管理——
1991-93 年の労働市場と労務管理：産業・規模・地域別実態と日米比較、PP.1-30、日本労
働研究機構、1996-01、論文
- 建設業における労働力不足への対応と労働者の意見、総合研究：若年労働力の急減と人的資源
管理——1991-93 年の労働市場と労務管理：産業・規模・地域別実態と日米比較、PP.143-
180、日本労働研究機構、1996-01、論文
- トラック業界における労働力不足と対応、総合研究：若年労働力の急減と人的資源管理——1991-
93 年の労働市場と労務管理：産業・規模・地域別実態と日米比較、PP.181-209、日本労働
研究機構、1996-01、論文
- ガンバレ青年部!、NEWSふくおか、No.461、P.47-51、福岡県中小企業団体中央会、1996-01、雑
（講演報道）”元氣”企業の経営、つばめ会議所ニュース、167、p.4、燕商工会議所、1996-02-
15、雑
- メンバー、一つの工夫を持ち寄ればすばらしい組織に、中小企業岡山 増刊号、413、p.24、岡
山県中小企業団体中央会、1996-03-01、雑
- 自営等に関するマニュアル作成についての調査研究、p.42、法政大学産業情報センター、1996-

03、調査報告

- 平成7年度陸上貨物運送業産業雇用高度化推進事業報告書 労働力有効活用・確保調査事業
陸上貨物運送業における雇用環境改善策の普及、(社)全日本トラック協会・産業雇用高度化推進事業委員会、1996-03、調査報告
- 開業の現状と開業支援のあり方に関する調査報告書、(株)住信基礎研究所、1996-03、雑
不況下の中高年離職者：その多様性と、それぞれの心情、労働研究所報 17、pp7-16、東京都立
労働研究所、1996-03、調査報告
- 常識をもてば、わかるはず、流通産業、28 (3)、PP.38-40、流通産業研究所、1996-03、雑
長期不況下の離職者の実情：事例研究、平成不況下の中高年離職者たち—離職・失業・再就職
の諸類型とその要因—、pp.1-19、東京都立労働研究所、1996-03、調査報告
- 長期不況下の中高年齢離職者、平成不況下の中高年離職者たち—離職・失業・再就職の諸類型
とその要因—、pp.15-136、東京都立労働研究所、1996-03、調査報告
- 中高年離職者たちの諸類型と離職に至る経緯、平成不況下の中高年離職者たち—離職・失業・再
就職の諸類型とその要因—、pp.23-81、東京都立労働研究所、1996-03、調査報告
- 21世紀に向けた人事・評価システムの新潮流に関する調査研究、平成7年度高齢者の雇用環境
の整備調査研究、PP.11-174、(財)連合総合生活開発研究所、1996-03、論文
- 元気な企業のモノづくりとこころ意気(元気カンパニー探求11)、日興証券『マネジメントニュース』、
96 (3)、P.8-9、日興証券、1996-03、雑
- 三条燕金物産地におけるネットワークの展開、消費・生産の変容と地域産業システムの適応、
pp.68～79、地域産業研究会、1996-03、論文
- 創造的組織づくり：ヒアリング調査結果からのコメント、三和総合研究所編「労働の知的集約化に
関する調査研究報告書」、pp.261-314、三和総合研究所、1996-03、雑
- 創造的貢献を企業に対して行った労働者の属性、及びその労働事情への意見、三和総合研究所
編「労働の知的集約化に関する調査研究報告書」、pp.240-55、三和総合研究所、1996-03、
論文
- 建設業の下請構造の実態と変質、建設業の下請構造に関する調査研究報告書 平成7年度研究、
pp.17-61、雇用促進事業団、1996-03、調査報告(共同執筆)
- 職業能力開発 21世紀への課題、開発と研修、23、PP.2-8、東京都職業能力開発研修所、1996-
03、雑
- 労働者の独立開業の成功要因、開業の現状と開業支援のあり方に関する調査報告書、PP106-112、
(株)住信基礎研究所、1996-03、論文
(卒業生へのメッセージ)、Graduation Party 1996 Hosei University、1996-03、雑
(記事)講義・ベスト・ワーストランキング、法政大学新聞、1996-04-03、雑
- C.R. ウォーカー、R.H. ゲスト 組立ラインの人々、日本労働研究雑誌、432、PP.26-28、日本労
働研究機構、1996-04、雑
- 長期不況下の企業… 適量経営への苦闘、産業訓練、42 (487)、PP.44-49、日本産業訓練協会、
1996-04、雑
- Japanese In-House Job Training and Development、Japan Labor Bulletin、35 (4)、PP.5-8、1996-04、
論文
- 価格破壊は雇用の敵、労働新聞、2103、P.3、1996-05-06、雑
- 小さな行動、大言壮語にまさる、流通産業、28 (5)、PP.30-33、流通産業研究所、1996-05、雑
リストラ下の中高年齢者の能力再開発、産業訓練、42 (488)、PP.44-48、日本産業訓練協会、1996-

05、雑

- 大学院等における社会人の自己啓発の現状及びその支援のあり方—調査研究報告書—、103P、財団法人労働問題リサーチセンター・大学院等における社会人の自己啓発の現状及びその支援のあり方研究会、1996-05、調査報告書
- すべては慣行、デイトムズ、72、P.15、レジャー・サービス産業労働情報センター、1996-06-01、雑
- サービスぐらい すぐ、できる、THE SERVICE、V.11、PP.1-11、(社)公開経営指導協会 サービス科学研究所、1996-06-01、雑
- 「起業家」から「経営者」へ：第二ステージの企業経営、en、10 (1)、pp.2-5、(株)マザーズシステムジャパン広報部、1996-06-08、雑
- (講演速記) 中高年齢ホワイトカラーの人事管理、雇用開発あいち、15p、(社)愛知県雇用開発協会、1996-07、雑
- 最高のサービスに、厳しい教育、流通産業、28 (7)、PP.38-40、流通産業研究所、1996-07、雑
- ホワイトカラーの能力開発、産業訓練、42 (490)、PP.50-55、日本産業訓練協会、1996-07、雑
- 中堅・中小企業に人材を、経営者、50 (7)、PP.16-19、日本経営者団体連合会、1996-07、雑
- ピンクページ、労働新聞、2115、P.3、労働新聞社、1996-08-05、雑
- ビジョンと初心を忘れず、できることから始める(ベンチャー座談会 下)、日興証券『マネジメントニュース』、96 (9)、P.3-5、日興証券、1996-08、雑
- アメリカのベンチャービジネス成功例に学ぶ(ベンチャー座談会 上)、日興証券『マネジメントニュース』、96 (8)、P.3-5、日興証券、1996-08、雑
- 女子社員の能力開発、産業訓練、42 (491)、PP.48-53、日本産業訓練協会、1996-08、雑
- パソコンで白書を読む、労働新聞、2119、P.3、労働新聞社、1996-09-02、雑
- 起業家精神の再生(講演報道のみ)、学内ニュース、143、p.1、法政大学、1996-09-20、雑
- ビジネスマンのプロフェッショナルとしてキャリアを自主管理する時代に、ダイヤモンドタイプ、18、PP.66、ダイヤモンド社、1996-09-24、雑
- 社会人大学院生の実像発見：大学院等における社会人の自己啓発の現状及びその支援のあり方、大蔵省印刷局、1996-09、著書
- サービスは出会いの場、流通産業、28 (9)、PP.29-31、流通産業研究所、1996-09、雑
- あまのじゃくベンチャービジネス論、調査月報、425、pp.38-41、国民金融公庫、1996-09、雑
- 地球規模経営の時代の教育訓練—海外派遣要員—、産業訓練、42 (492)、PP.52-57、日本産業訓練協会、1996-09、雑
- 中高年社員の活性化にどう取り組むか、企業の教育担当者実務総覧 '96年版、pp.31-35、労務行政研究所、1996-09、雑
- 経営学部の寄付講座、大盛況のうちに終了、法政、23 (7)、pp.10-11、法政大学、1996-09、雑
- カジュアルデーも良し悪し、労働新聞、2123、P.3、労働新聞社、1996-10-07、雑
- 雇用創出こそ最高の雇用防衛策、おおきに、3、p.5、大阪雇用促進事業団、1996-10、雑
- (講演報道) 人材育成は工夫次第、神戸新聞、P.19、神戸新聞、1996-11-26、雑
- 業界の未来と組合青年部、中小企業と組合、621、PP.32-6、(財)中小企業情報化促進協会、1996-11、雑
- 小言壮語と片隅の時代、「百人百語：マーケティング戦略の「これから」：キーワード1997」、p.22、MCEI (Marketing Communications Executives International) 東京支部・大阪支部、1996-12-10、雑

- 平成不況下の中高齢離職者たち—離職・失業・再就職の諸類型とその要因—、東京都立労働研究所、1996-12、雑
- (株)ニッセイ基礎研究所 経済社会の構造的な変化に対応した企業内福祉のあり方に関する調査研究報告書、(株)ニッセイ基礎研究所、1996-12、調査報告
- 福利厚生事業をめぐる状況、被共済者のための福祉事業調査報告書、pp.107-112、中小企業退職金共済事業団、1996-12、雑 (インタビュー記録)
- 氾濫する経営情報におぼれない企業、B-ing、1997-1-16、p.28、リクルート、1997-01-16、雑
- サービスはコミュニケーション、流通産業、29 (1)、PP.28-30、流通産業研究所、1997-01、雑
- 人材育成のヒント、『政経週報』、22 (8)、P.26、全国政懇協議会事務局、1997-02-24、雑
- 不況下の女性求職者：その離職事情と、行政への期待、労働研究所報、pp7-18、東京都立労働研究所、1997-03、調査報告
- 社員サービスも忘れるな、流通産業、29 (2)、PP.24-26、流通産業研究所、1997-03、雑
- 会社とサラリーマンの新しい関係に関する調査研究、平成8年度新時代の労使関係に関する調査研究、(財)連合総合生活開発研究所、1997-03、調査報告 99
- 女性の離職・求職事情：個人調査結果、不況下における女性の離転職と生活、pp.91-163、東京都立労働研究所、1997-03、調査報告
- 起業家たちの連携、日立市産学官交流事業講演会要旨 1996-10-7、PP.1-5、日立市工業振興課、1997-03、雑 (講演記録)
- 女性の離職・求職事情：個人調査結果、東京都立労働研究所「不況下における女性の離転職と生活」、pp.91-163、東京都立労働研究所、1997-03、雑
- 雇用の回復は本物か：求める人材ニーズの変化、第7回 就職フォーラム 報告書、PP.28-68、全国私立大学就職指導研究会、1997-03、雑 シンポジウム記録
- 生涯学習型企業を推進する株式会社イムラ封筒、企業福祉情報、pp.28-32、日本生命保険相互会社、1997-03、雑
- The Mid-Career Unemployed in Japan, Japan Labor Bulletin, 36 (3)、pp.5-8、The Japan Institute of Labour、1997-03、論文
- いまだき元気な中小企業事例集、『滋賀大学企業経営革新フォーラム 中小企業と人材育成』、PP.21-45、滋賀大学産業共同研究センター、1997-03、雑
- キャリア自主管理の時代、労政時報、3299、pp.52-3、労務行政研究所、1997-04-11、雑
- 業界革新と組合青年部の役割、リフル (要約版)、No.68、PP.9-13、兵庫県中小企業団体中央会、1997-04、雑
- 変えるな、発想を、流通産業、29 (5)、PP.29-32、流通産業研究所、1997-05、雑
- 大学院通学で能力再開発、人材育成、9 (5)、pp.38-42、日本能率協会マネジメントセンター、1997-05、雑
- アメリカの社内教育事情：増加する教育予算に見る、産業訓練、43 (5)、pp.30-32、日本産業訓練協会、1997-05、雑
- 従業員への愛がやる気を生み出す、さくらあい、7 (5)、pp.8-11、さくら総合研究所、1997-05、雑
- ピラミッド組織で何が悪い、労政時報、3307、pp.39-42、労務行政研究所、1997-06-13、雑
- 経営学部、大学院の新しい試み：企業の経営者・部課長、続々と授業に登場、法政、24 (5)、pp.4-6、法政大学、1997-06、雑 (紹介)
- 熱い社員に厚い福祉を：画一からの脱却 株式会社 大庄、企業福祉情報、1997 (3)、pp.28-32、日本生命保険相互会社、1997-06、雑

- 中小企業の事務職出身の女性失業者、日本労働研究雑誌、pp.34-37、1997-06、論文
- サラリーマン自立の時代:企業と求職者のミスマッチはこうして解消できる、『ビジネスガイド』、97(6)、P.66-73、日本法令、1997-06、雑
- 会社は私を育ててくれない(取材発言引用)、アエラ、朝日新聞社、1997-07-07、雑
- 競争がなければ、サービスもない、流通産業、29(7)、PP.25-27、流通産業研究所、1997-07、雑
- 危機にたつ建築石材業界:全国建築石材工業会会員アンケート結果から、月刊石材、17(10)、PP.18-23、(株)石文社、1997-07、調査報告 99
- ゼロ歳児から社内託児、生活応援企業:株式会社 ファンケル、企業福祉情報、1997(4)、pp.52-56、日本生命保険相互会社、1997-08、雑 随筆
- グループ経営と人材戦略、総合労働研究所、1997-09、著書(共著)
- グループ経営とグループ人事、川喜多他「グループ経営と人材戦略」、PP.3-39、総合労働研究所、1997-09、論文
- 高齢者の元気が、企業の将来を決める、月刊人事労務、No103、PP.26-35、日本人事労務研究所、1997-09、雑(提言随筆)
- 壇上の大言壮語を嫌え。弱虫集団でなぜ悪い。、連合総研レポート、108、PP.4-5、(財)連合総合生活開発研究所、1997-10-15、雑(提言)
- 人材育成でモノづくり復権へ、中堅企業が福利厚生事業 協同組合石川鉄工センター、企業福祉情報、1997(5)、pp.11-15、日本生命保険相互会社、1997-10、雑 随筆
- 実力主義のかけ声は高けれど、経営者、51(11)、pp.66-68、日本経営者団体連盟、1997-11-01、雑(提言)
- 21世紀への人材は「型破り」から、あらわれる、中小企業と組合、633、PP.4-8、(財)中小企業情報化促進協会、1997-11、雑
- サラリーマンたちの心情:会社との新しい関係の模索、連合総合生活開発研究所編「創造的キャリア時代のサラリーマン」、PP.90-121、日本評論社、1997-12-01、論文
- 企業は情報遮断を、百人百語 第15集、p.10、MCEI東京、1997-12-09、雑(随筆)
- 連合総研へのひとこと、連合総研10年のあゆみ 1987-1997、P.34、(財)連合総合生活開発研究所、1997-12、雑(提言)
- 総論、日本労働研究機構「地域の産業・雇用と労働者の生活・意識」、pp.37-53、日本労働研究機構、1997-12、調査報告
- 元気企業のプレーヤーへ、サポーターからの応援歌(元気カンパニー探求30)、日興証券『マネジメントニュース』、97(12)、pp.8-9、日興証券、1997-12、雑
- 儉約の成果豪快に使う 未来工業株式会社、企業福祉情報、1997(6)、pp.20-24、日本生命保険相互会社、1997-12、雑 随筆
- 人を育てる元気な企業、岡山経済、V20、N239、PP.24-29、(財)岡山経済研究所、1997-12、雑(講演記録)
- Corporate strategy and human resource management, "Sako, Mari, & Sato, Hiroki (eds.) Japanese Labour and Management in Transition: Diversity, flexibility and participation", "Routledge, NY", 1997, 論文
- これでいいのか、新人事ブーム:注意してみれば、矛盾する点はこんなにもある、速報先見経済、2月第4週号、PP.12-15、清話會、1998-01-23、雑
- 「外食産業は有望ですよ」「むしろ人に惚れました」、ご家族の方に、お世話になった方々に、心から祝福していただける春を迎えるために、pp.5-6、(株)大庄、1998-01、雑(対談記録)

- 創造的人材より模倣のうまい人を育てろ、賃金実務、807、P.1、産労総合研究所、1998-02-01、
雑（提言）
- 公式の制度はなくてもコミュニケーションはある、賃金実務、808、PP.84-85、産労総合研究所、
1998-02-15、雑（提言）
- 総論、地域の産業・雇用と労働者の生活・意識—転換期の地方雇用を支える企業とそこに働く労働者のニーズ—、pp.41-53、日本労働研究機構、1998-02、調査報告
- こんな青年部なら意味がない、組合活性化情報'97 no2 詳細版 さあ青年部を創ろう、PP.14-19、
静岡県中小企業団体中央会、1998-02、雑（提言）
- 育てる会社、育つ人、公開講座講演記録 大競争時代を生き抜く会社と個人の能力共同開発作戦、
PP.8-11、東京都立労働研究所、1998-02、雑（講演記録）
- "Management of ""the Creative"" in Organizations", Japan Labor Bulletin、37 (2)、PP.5-7、The
Japan Institute of Labour、1998-02、調査報告
- 諸君、名刺と肩書きで仕事をしよう!、賃金実務、810、PP.64-67、産労総合研究所、1998-03-15、
雑（提言）
- （講演記録）大言壮語の大企業人事、着実実行の中堅企業人事、第2回 人事・労務管理研究
会 議事概要（労働省）（非売品）、15p、労働省・人事労務管理研究会、1998-03-19、雑
起業家精神の復活—先人達のエピソード、リファイル（組合活性化詳細情報）、72、PP.6-10、兵
庫県中小企業団体中央会、1998-03-20、雑（随筆）
- 社員にやる気をなくさせ、会社を倒産させる法、全国青年印刷人協議会 第11回全国協議会報告書、
PP.9-29、全日本印刷工業組合連合会・全国青年印刷人協議会、1998-03、雑（講演記録）
- すてきな会社に元気な人材：トラック運送業の人材確保・育成事例集、105P、全日本トラック協会、
1998-03、雑（事例紹介）
- 間接部門効率化のための組織改革・人事改訂論議と、調査結果からの実証、間接部門の効率化
等の雇用への影響に関する調査研究、pp.153-175、未来工学研究所、1998-03、論文
- 能力の伸張へ発想の転換を—冬の時代の中小企業管理職—、総合資料M&L、364、PP.3-5、
労働新聞社、1998-08-01、雑
- 合併人事は、いづこも大変（かわきた教授のロンドン短信（1））、労政時報、3370、pp.56-7、労
務行政研究所、1998-10-16、雑（提言）
- 企業の家庭支援は、独身者への差別（かわきた教授のロンドン短信（2））、労政時報、3371、
pp.58-59、労務行政研究所、1998-10-23、雑（提言）
- 海外人事、難しいのは当たり前（かわきた教授のロンドン短信（3））、労政時報、3372、pp.78-
79、労務行政研究所、1998-10-30、雑（提言）
- 営業業務：卸業における労働の質的変化、価格破壊・価格革命下の卸売業の経営と労働事情に
関する調査、第二部第六章、pp.51-56、東京都立労働研究所、1998-10、調査報告
- 市場戦略、価格破壊・価格革命下の卸売業の経営と労働事情に関する調査、第二部第四章、
pp.23-46、東京都立労働研究所、1998-10、調査報告
- メーカー・卸・小売店・ユーザーの系列関係の変化、価格破壊・価格革命下の卸売業の経営と労働
事情に関する調査、第二部第五章、pp.47-50、東京都立労働研究所、1998-10、調査報告
- 「製造業空洞化」の中での工業用部品資材卸、価格破壊・価格革命下の卸売業の経営と労働事
情に関する調査、第三部第一章、pp.97-112、東京都立労働研究所、1998-10、調査報告
- 価格破壊・価格革命下の卸売業の経営と労働事情に関する調査（総論）、価格破壊・価格革命下
の卸売業の経営と労働事情に関する調査、pp.1-22、東京都立労働研究所、1998-10、調査

報告

- 価格破壊・価格革命下の卸売業の経営と労働事情に関する調査（概要版）、価格破壊・価格革命下の卸売業の経営と労働事情に関する調査、p.14、東京都立労働研究所、1998-10、調査報告
- 生きて職場を出られるか？（かわきた教授のロンドン短信（4））、労政時報、3373、pp.74-75、労務行政研究所、1998-11-06、雑（提言）
- 欧米では業績給、本当かな？（かわきた教授のロンドン短信（5））、労政時報、3374、pp.74-75、労務行政研究所、1998-11-13、雑（提言）
- 人事部の疲労は世界共通（かわきた教授のロンドン短信（6））、労政時報、3375、pp.70-71、労務行政研究所、1998-11-20、雑（提言）
- 本社改革ぐらいでなぜ騒ぐ？（かわきた教授のロンドン短信（7））、労政時報、3376、pp.64-65、労務行政研究所、1998-11-27、雑（提言）
- ロンドン身辺雑記：「その後」のこと、日本トランスユーロニュース、33、p.3、日本トランスユーロ、1998-11、雑文（随筆）
- 小さな工夫から大きな成果をあげる：人事管理の知識を技能に変えよう、看護展望、23（12）、pp.18-20、メヂカルフレンド社、1998-11、雑
- インテリジェント・スタッフ（かわきた教授のロンドン短信（8））、労政時報、3377、pp.76-77、労務行政研究所、1998-12-4、雑（提言）
- アメリカでも多数は「一社懸命」を希望（かわきた教授のロンドン短信（9））、労政時報、3378、pp.64-65、労務行政研究所、1998-12-11、雑（提言）
- Who's Who、英国ニュースダイジェスト、671、p.26、英国ニュースダイジェスト社、1998-12-24、雑
- 人事改革は慎重に：あえて言う、「日本的経営」批判論への批判、Chamber、No.11、PP.16-17、大阪商工会議所、1998-winter、雑
- 産学協同論者の遠吠え、JILリサーチ、p.2、日本労働研究機構、1999-01、雑（随筆）
- 「現場で人を育てる」育成の基本は不変、企業と人材、32（718）、pp.28-9、産労総合研究所、1999-02-05、雑（随筆）
- 講座社会学6 労働、東京大学出版会、1999/2/15、著書（共編著 稲上毅と）
- 世紀末イギリス労働事情見聞記、東京都立労働研究所研究所報、20、pp.7-13、東京都立労働研究所、1999-03、雑（随筆）
- 不況対策と改善活動（第二部、第5章）、「平成不況」下の都内製造業の経営・労働問題と人材戦略、pp.25-8、東京都立労働研究所、1999-03、調査報告
- 中小製造業の企業類型による企業経営の明暗と人材問題（第三部、第1章）、「平成不況」下の都内製造業の経営・労働問題と人材戦略、pp.53-64、東京都立労働研究所、1999-03、調査報告
- 「欧米型」人事管理は、それほど違うか？それほど立派か？、Works、33、pp.16-7、リクルートワークス研究所、1999-04-10、雑（随筆）
- イギリスに法政大学同窓会（法政大学ロンドン分室だより1）、法政、26（3）、p.20、法政大学、1999-04-20、雑（随筆）
- 世襲貴族が立法院に座る大国（法政大学ロンドン分室だより2）、法政、26（5）、p.18、法政大学、1999-06-20、雑（随筆）
- イギリスの雇用慣行 -- その概観と最近の動向、労働時報、23（7）、pp.16-19、第一法規出版、1999-07-05、論文
- イギリス労働運動事情 -- 半素人の岡目三目談義、連合総研レポート、pp.6-10、（財）連合総合生

- 活開発研究所、1999-07-15、雑（紹介）
- イギリスの労働政策と労使パートナーシップ論議、産政研フォーラム、43、pp.10-14、(財) 中部産業・労働政策研究会、1999-08-01、雑（紹介）
- 中庸の徳（随想プラザ 人事・変わるもの、変わらないもの (9)）、労政時報、3409、pp.68-69、労務行政研究所、1999-08-06、雑（随筆）
- カネに燃えたシェイクスピア（法政大学ロンドン分室だより3）、法政、26 (7)、p.20、法政大学、1999-09-20、雑（随筆）
- 欧州の最新雇用・労働事情（通貨統合・国際競争激化を前にした）、経営者、632、pp.44-48、日経連、1999-09-01、論文
- アンティークとモダン（法政大学ロンドン分室だより4）、法政、26 (9)、p.22、法政大学、1999-11-20、雑（随筆）
- 境界が変わる時代、天の邪鬼が重要（法政大学ロンドン分室だより5）、法政、27 (1)、p.19、法政大学、2000-01/02、雑（随筆）
- ロンドン身辺雑記：ベーコンとトマト、日本トランスユーロニュース、40、p.3、日本トランスユーロ、2000-02、随筆
- ミレニアム英国労働事情見聞記、東京都立労働研究所研究所報、21、pp.9-20、東京都立労働研究所、2000-03、雑（随筆）
- 流動化阻止に努める米国企業、経営者、639、pp.24-28、日本経営者団体連盟、2000-04-01、紹介
- ロンドン身辺雑記：ダイヤとナイト、日本トランスユーロニュース、41、p.3、日本トランスユーロ、2000-04、随筆
- 見る、聞く、読む、海外労働時報、297、p.1、日本労働研究機構、2000-06-15、雑
- ロンドン身辺雑記：花水木とガンマン、日本トランスユーロニュース、42、p.2、日本トランスユーロ、2000-06、随筆
- 社会探偵屋の独言、日本労働研究雑誌、481、p.1、日本労働研究機構、2000-08-25、提言
- ロンドン身辺雑記：ジョークとロマン、日本トランスユーロニュース、43、p.2、日本トランスユーロ、2000-08、随筆
- ノーベルが読んだ追悼記事、英国ニュースダイジェスト、758、p.16、ニュースダイジェスト・インターナショナル社（英国）、2000-09-07、随筆
- 漱石とわたし：象牙の塔へ、たて籠もり、英国ニュースダイジェスト、759、p.12、ニュースダイジェスト・インターナショナル社（英国）、2000-09-14、随筆
- アウステルリッツの演説、英国ニュースダイジェスト、766、p.16、ニュースダイジェスト・インターナショナル社（英国）、2000-11-02、随筆
- ギャラクシー・ミドルの復権、英国ニュースダイジェスト、778、p.14、ニュースダイジェスト・インターナショナル社（英国）、2001-02-01、随筆
- 労働移動の成功事例に関する調査研究報告書、財団法人雇用情報センター、2001-03、調査報告
- 建設業の研究・開発・設計技術者、不況下の職場を支えるベテランミドル 第一部第二章、pp.29-38、東京都立労働研究所、2001-03、調査報告
- 非製造業の営業職、不況下の職場を支えるベテランミドル 第一部第四章、pp.48-55、東京都立労働研究所、2001-03、調査報告
- 製造業の営業職、不況下の職場を支えるベテランミドル 第一部第三章、pp.29-38、東京都立労働研究所、2001-03、調査報告
- 製造業の技術者、不況下の職場を支えるベテランミドル 第一部第一章、pp.19-28、東京都立労働研究所、2001-03、調査報告

働研究所、2001-03、調査報告

不況下の職場を支えるベテランミドル（総論）、不況下の職場を支えるベテランミドル、pp.1-18、東京都立労働研究所、2001-03、調査報告

「組織の病理」について、スタディ、40（4）、pp.2-5、近代労働研究所、2001-04-10、雑（随筆）
エドセル・フォード2番目の不幸、英国ニュースダイジェスト、794、p.14、ニュースダイジェスト・インターナショナル社（英国）、2001-05-24、随筆

忠実すぎても、また怖い、英国ニュースダイジェスト、798、p.14、ニュースダイジェスト・インターナショナル社（英国）、2001-06-21、随筆

職業能力開発を考える：その3 アメリカの趨勢、能力開発、22（8）、pp.1-5、中央職業能力開発協会、2001-08、雑

エリートへの集中投資でよいか？、産業訓練、pp.2-3、日本産業訓練協会、2001-08、雑
風雲急を告げる社会の労働運動の課題、造船重機（ZOSEN JUKI）、141、pp.6-11、造船重機労連、2001-09-30、雑（提言）

「短期業績主義」批判、先見経済、2412、p.3、清話会、2001-10-22、雑 その他（随筆）
プレーリードッグになるな、スタディ、40（10）、pp.6-9、近代労働研究所、2001-10、雑
構造改革下の人材育成、ESP、355、pp.40-43、経済企画協会、2001-11、論文
中小製造業の「技術革新と人材育成に関する調査」アンケート調査 結果報告書（執筆者記載無し）、56p、東京商工会議所技術開発委員会、2001-12、雑

キャリアデザイン学部の特色と魅力、法政大学報、22、pp.4-5、法政大学、2002-01-01、雑（座談会記録）

不況に負けないリーダーとフォロワー：危機の中でこそ陣容を整え堂々と対処せよ、先見経済、553、pp.16-19、清話会、2002-01、雑（随筆）

元気な企業は地方に多い、岩手日報、p.5、岩手日報社、2002-03-14、雑（講演要約）
組織の知性の再建に社会人向け大学院の活用を、産業訓練、pp.4-7、日本産業訓練協会、2002-04、雑

成果主義人事が経営と人を破壊する、最新人事管理の改革事例集（労政時報別冊）、pp.24-28、労務行政研究所、2002-05、雑

老いてきたがゆえにさせて頂く人材に関する清談一つ、JIL@WORK、2002 夏、pp.22-25、日本労働研究機構、2002-06、

逆境下のリーダーシップ：現場で何が起きているかを直視しよう、先見経済、pp.12-17、清話会、2002-07-08、雑

アンケート調査結果、中小製造業の「技術開発と人材育成に関する調査」結果報告書、pp.15-62、東京商工会議所技術開発委員会、2002-07、調査報告

経営の概況と経営・人事管理に対する考え方、企業の高齢化諸施策の実態に関する調査研究報告書：第一次報告、pp.23-31、高齢者雇用開発協会、2002-09、

「無知」の勧め、先見経済、2444、p.3、清話会、2002-10-28、雑（提言）

日本の企業の経営戦略と人材戦略、郵便局経営、pp.8-11、郵政弘済会、2002-11、雑（研究ノート）
座談会 キャリアデザイン学部の特色と魅力、法政大学報、pp.4-5、法政大学、2003-01-01、雑（座談会）

企業の高齢化諸施策の実態に関する調査研究報告書、高齢者雇用開発協会、2003-03、共著
都内の優れた中小企業における中高年ホワイトカラーの中途採用の実態と需要、中途採用による経営革新リーダーの人材確保に関する調査、pp.40-82、東京都産業労働局産業政策部、

2003-03、調査報告

- エンプロイヤビリティという言葉やそれを普及させた考え方、中途採用による経営革新リーダーの人材確保に関する調査、pp.21-23、東京都産業労働局産業政策部、2003-03、調査報告
- アンケート調査で注目できる、いくつかの特記事項、中途採用による経営革新リーダーの人材確保に関する調査、pp.83-138、東京都産業労働局産業政策部、2003-03、調査報告
- 40歳以上で中小企業に採用され、評価されている管理事務営業職、中途採用による経営革新リーダーの人材確保に関する調査、pp.83-138、東京都産業労働局産業政策部、2003-03、調査報告
- 不況知らずの元気な会社（上）、四国新聞、p.19、四国新聞社、2003-04-18、雑（講演要旨）
- 21世紀を生き延びる経営戦略と人的資源戦略（ヒューマンリソースマネジメント）、NETWORK、22、pp.1-2、広島県労働協会、2003-06-01、講演記録
- 社員教育担当者に望む視点、ランダムに幾つか、産業訓練、575、26-30、日本産業訓練協会、2003-08、
- （講演評）松本さとみ「中小企業のユニークな人材育成」を受講して、RMC、264、p.12、中小企業診断協会東京支部、2003-09-01、
- 人材育成は設備と制度ではなく、智恵と動きで決まる、人材教育、JMAM 人材教育株式会社、2003-12、
- 学校も職場も組合も生涯学習とキャリアデザインの機関、スタディ、pp.8-11、近代労働研究会、2003-12、その他
- 自立型人材の育成を目指すキャリアデザイン学部新設、日経進学ガイド2003、p.64、日本経済新聞社、2003、雑（取材記事）
- 人生観、価値観、職業観を設計できる人材を育成できるキャリアデザイン学部を開設（インタビュー記録）、大学進学ガイド、ライオン社、2003、雑
- 法政大学”キャリアデザイン学部”のいちばん凄いところは何？（インタビュー記録）、学研マッチング2003、学習研究社、2003、雑
- 激動の時代のキャリアデザインの必要性と可能性、電機ジャーナル、184、pp.15-17、電機連合、2004-01、講演記録
- ホワイトカラーの”キャリアチェンジ”と”エンプロイヤビリティ”：中高年齢期の転職成功要因に関する調査結果、生涯学習とキャリアデザイン、1（1）、pp.5-19、法政大学キャリアデザイン学会、2004-02、随筆
- 団塊世代など50歳代都民の生き方、働き方と産業活力への貢献の可能性、退職後の団塊の世代の活用についての調査報告書、pp.19-79、東京都産業労働局、2004-03、調査報告
- キャリアデザイン学部2004年度人材育成入門Ⅰ 授業用資料、35p、2004-04-01、
- 中小製造業の競争力強化に向けて：先進事例に見る中小企業の強み、147+50、東京商工会議所・技術開発委員会、2004-05、共著
- 人材流動化時代の働き方・生き方を探る「キャリアデザイン学会」がついに発足！、人事マネジメント、165、pp.6-9、アーバンプロデュース、2004-08、雑（取材）
- キャリアに効く職業訓練——求められるエンプロイヤビリティとは、ビジネス・レーパー・トレンド、353、扉頁、独立行政法人 労働政策研究・研修機構、2004-08、随筆
- キャリア教育の学会発足：働き方発見、広い視野で、日本経済新聞、p.27、日本経済新聞、2004-09-25、随筆
- 人材育成論入門、法政大学出版社、2004-09、著書（単著）

- 「キャリア」という言葉、笹川孝一編 生涯学習社会とキャリアデザイン、pp.212-13、法政大学出版局、2004-09、随筆
- キャリアデザインに資する教育へ、産業訓練、50 (589)、pp.24-27、日本産業訓練協会、2004-10、その他 (随筆)
- 法政大学キャリアデザイン学部：全学的なキャリア教育を確立するための実験学部としての役割も、Between、209、pp.20-21、進研アド、2004-11-01、雑 (インタビュー記録)
- キャリアデザイン支援を労使の共通目標に、スタディ、43 (11)、pp.6-13、近代労働研究所、2004-11-10、雑
- 日本キャリアデザイン学会設立大会と学会の今後の活動について (インタビュー記録)、企業と人材、pp.39-41、産労総合研究所、2004-11-20、雑 (インタビュー記録)
- より質の高い授業を目指して：全学で教員の職業能力開発を推進へ、法政大学報、法政大学、2005-01-01、
- キャリアという言葉の歴史から考える (シリーズ キャリアデザイン論第一回)、文部科学教育通信、115、pp.22-23、教育新社、2005-01-10、随筆
- スペシャルインタビュー 「キャリア」と「人材」について、Hello RENTA!、129、p.6-9、横河レンタ・リース株式会社、2005-02-01、雑 (インタビュー記録)
- 50代のライフデザインとキャリアデザイン：都市「団塊世代」を中心に、生涯学習とキャリアデザイン、2、pp.21-37、法政大学キャリアデザイン学部、2005-02、論文
- 中小企業・ベンチャー企業の人材育成作戦：先達の知恵から学べ、pp.11-84、東京商工会議所、2005-03、共著
- ピカー中小企業の23の特徴、講演集、pp.55-66、全日本漁港建設協会、2005-04、雑 (講演記録)
- キャリア開発の現場をみる 第3回 ニチレイ、企業と人材、38 (860)、PP.52-57、産労総合研究所、2005-06-05、雑 (インタビュー)
- 第22回私立大学進学懇談会 「キャリア教育」に着目、将来見据え自分探し (シンポジウム記録)、読売新聞 2005-06-20 朝刊 (22) (23)、読売新聞社、2005-06-20、雑 (シンポジウム記録)
- なぜキャリア発達支援のプロフェッショナルと研究者養成が重要か、サイバックス社ホームページ <http://granaile.jp/column/human04-1.html/>、サイバックス (株)、2005-06、雑 (インタビュー)
- 有意義な「たまり場」を目指す「キャリアカフェ」を設置、2005 日経進学ガイド 変化する大学、進化する大学、p.68、日経ディスコ、2005-06、雑 (インタビュー)
- 就職部から「キャリアセンター」へ、法政大学報、p.5、法政大学、2005-08-01、雑 (報告)
- 経営戦略と人材育成 (1)、キャリア形成推進マガジン http://www.adds.javada.or.jp/magazine/2005/now_2005_08a.shtml、2005-8-10 配信、中央職業能力開発協会、2005-08-10、雑 (提言)
- キャリア開発の現場をみる 第6回 松下電工、企業と人材、38 (863)、PP.52-57、産労総合研究所、2005-09-05、雑 (インタビュー)
- 経営戦略と人材育成 (2)、キャリア形成推進マガジン http://www.adds.javada.or.jp/magazine/2005/now_2005_09a.shtml、2005-9-10 配信、中央職業能力開発協会、2005-09-10、雑 (提言)
- 変化を恐れず、自ら変わっていける人になろう、朝日新聞 (大阪本社版)、2005-09-19 朝 (13)、p.13、朝日新聞社、2005-09-19、雑 (インタビュー)
- 中小製造業の「モデル」を求めて、国民金融公庫調査月報、533、pp.38-41、中小企業リサーチセンター、2005-09、雑 (紹介)

- 問われる業務経験と意志 プレゼンとチームワークの能力が重要、社会人・学生のための日経大学・大学院ガイド、2005年秋号、pp.12-13、日経BP出版センター、2005-10-05、雑（インタビュー）
- 東商と会員学校法人 「社会との対話」を橋渡し インターンシップで協力（取材記事）、東商新聞、1807、p.3、東京商工会議所、2005-10-10、雑（インタビュー）
- 人材育成 -- 変わらぬ理念、変わる手法、刑政、116（11）、pp.21-27、（財）矯正協会、2005-11-01、雑（随筆）
- 中高年の有効活用が鍵（講演報道）、東商新聞、p.2、東京商工会議所、2005-11-10、東京に働く人々：労働現場調査 20年の成果から、法政大学出版局、2005-11、共著（松島静雄監修、石川晃弘・川喜多喬・田所豊策編）
- 現場を学校に -- 技能継承は事例から学べ、能力開発最前線 5、PP.2-14、中央職業能力開発協会、2005-12、雑（講演記録）
- コミュニティと連携して人材育成と就職支援、フジサンケイビジネスアイ、p11、産経新聞、2006-01-31、
- キャリアデザイン支援中心の人材育成、人事院月報、677、pp.16-18、人事院、2006-01、雑（提言）
- 調査屋の心構え：産業社会学とフィールド調査、小池和男・洞口治夫編「経営学のフィールド・リサーチ」、pp.145-195、日本経済新聞社、2006-01、雑（講演記録）
- 発題：キャリア支援—その実務と研究、生涯学習とキャリアデザイン、3、pp.116-119、法政大学キャリアデザイン学会、2006-02、雑（講演記録）
- 企業と社員の「心の契約」の屈折—平成不況期の大企業ホワイトカラー中堅層—（前編）、生涯学習とキャリアデザイン、3、pp.3-19、法政大学キャリアデザイン学会、2006-02、論文
- キャリア開発の現場をみる 第12回 東レ、企業と人材、38（869）、PP.58-63、産労総合研究所、2006-03-05、雑（インタビュー）
- 産学連携によって地域経済を支える人材育成を（座談会司会）、雑誌法政、pp.10-12、法政大学、2006-03-20、
- キャリア支援を考える—13 産業振興なくしてキャリア支援なし、教育新聞、2607、p.4、教育新聞社、2006-03-20、雑（随筆）
- 「旅行業界における「日本版デュアルシステム」導入に関する調査」報告書、59P、（社）日本旅行業協会、2006-3、調査報告
- 組織人の「自立」意識と「自己啓発」行動—平成不況期の大企業ホワイトカラー中堅層—、法政大学キャリアデザイン学部紀要、3、pp.97-123、法政大学キャリアデザイン学部、2006-3、論文
- 学生支援に関する事例研究、平成17年度 大学マネジメントセミナーⅡ 報告書、pp.225-239、（社）国立大学協会、2006-03、雑（講演記録）
- 法政大学の場合（大学のキャリア教育の現状）（講演紹介）、大学におけるキャリア教育との連携をめざして（中間報告）、pp.6-7、（社）千葉県経営者協会人づくり委員会、2006-03、
- 企業におけるキャリアデザイン支援重視の人事管理、キャリアデザイン研修と人事管理のあり方、pp.21-32、自治研修協議会、2006-03、論文
- 今、なぜキャリア教育か—新たな職業観を求めて（基調講演）、読売新聞（大阪版）、pp.28-29、読売新聞社、2006-4-7、雑（講演記録）
- キャリア支援先進大学へ、法政、587、pp.4-5、法政大学、2006-05-20、
- 人材は「育てるもの」だ、清話会・定例講演会ニュース、p.1、清話会、2006-4-15、雑（随筆）
- キャリア先進大学へようこそ、法政、33（3）、p.31、法政大学、2006-4-20、雑（紹介）

- 新入生からキャリア教育（取材記事）、朝日新聞夕刊、4、朝日新聞社、2006-05-02、雑（インタビュー記録）
- 中小企業の人材育成作戦－創意工夫の成功事例に学べ、255P、同友館、2006-05-20、共著
 キャリアデザイン支援重視型の人的資源管理、キャリアデザイン学研究調査報告 2006、pp.9-23、
 法政大学大学院経営学研究科キャリアデザイン学専攻、2006-06-24、論文
- ディッケンズのイエスタデイ、スタディ、45（7）、pp.16-19、近代労働研究会、2006-7-10、雑（随筆）
- 世の中を「職場」に学ぶ、ひろばユニオン、534、pp.30-33、労働者学習センター、2006-8-1、雑（随筆）
- 硬骨から恍惚へ－漱石を読もう、スタディ、45（8）、pp.12-15、近代労働研究会、2006-8-10、雑（随筆）
- なぜキャリア発達支援のプロフェッショナルと研究者養成が重要か、人を創る、1、pp.5-6、サイバックス（株）、2006-8、雑（インタビュー記録）
- 1年上の先輩から1年下の後輩へ 学生のための学生による就職支援（就職力 法政大学）、
<http://www.asahi.com/ad/clients/campusasahicom/shushoku/hosei/html>、朝日新聞、2006-09-05、雑（インタビュー記録）
- 学生が進路に向き合うきっかけと環境をつくる、法政大学：改革、新ステージへ、pp.66-69、日経BP出版センター、2006-9-6、雑（インタビュー記録）
- ベーコンとトマト 一連託生にならぬために、スタディ、45（9）、pp.14-17、近代労働研究会、2006-9-10、雑（随筆）
- 労働力不足時代の再来、人材育成の再生：人材不足解決の極意とは、りそなーれ、4（10）、pp.8-12、りそな総合研究所、2006-10-01、雑（随筆）
- 女性の人材開発、ナカニシヤ出版、2006-11-10、著（編著）
- 仕事と組織の寓話集－フクロウの智恵－、近代労働研究会、2006-11-10、著書（単著）
- キャリア支援と人材開発：先進企業の挑戦、経営書院、2006-11-11、著書（共著）
- キャリア支援は大学の基本的使命－法政大学と日本キャリア学会の経験からの報告－、平成18年度近畿・中国・四国地区就職指導担当職員研修会報告書、pp.23-37、独立行政法人日本学生支援機構中国支部、2006-12、雑（講演記録）
- 保育園の先生がいちばん上手、法政大学FDハンドブック、p.66、法政大学FD推進センター、2007-03-01、雑（提言）
- インタビュー連載 若者の未来、日経進学NAVI (<http://daigaku.shingakunavi.jp/p/contents/parents/career/interview/index.html>)、日経新聞社、2007-03-05、雑（インタビュー記録）
- トラック業界の人材確保～若年者急減時代への対応：同業者の事例から学ぶ～、全10P、全日本トラック協会、2007-03、雑（事例報告）
- 人材確保競争時代の復活：2007年問題への対処法、団塊世代の大量退職にどう立ち向かうかを考えるシンポジウム報告書、pp.2-16、福島県商工労働部労働領域労政グループ、2007-03、雑（講演記録）
- 一貫製造を支える縦横のコミュニケーションと生産技術蓄積 藤田鉄工所、能力開発 21、28（4）、pp.9-12、中央職業能力開発協会、2007-04-01、雑（事例報告）
- 「採れる」採用戦略、「育つ」キャリア戦略に欠かせない5ポイント、石垣、pp.16-18、日本商工会議所、2007-04-10、雑（インタビュー記録）
- 人材こそが日本の誇り～育成に投資を惜しむな～、電機連合NAVI、7、pp.18-24、電機連合、2007-04-18、雑（講演記録）

- 教育、教育、教育 土屋ホーム、能力開発 21、28 (4)、pp.10-13、中央職業能力開発協会、2007-06-01、雑 (事例報告)
- 「人的資源管理」の時代の人材採用、ナーシング・ビジネス、7、pp.28-31、メディカ出版、2007-07-01、雑 (随筆)
- 組織内コミュニケーションの向上～壁を壊し橋をかけねばならぬ時代～、産業訓練、53 (622)、pp.26-29、日本産業訓練協会、2007-07-01、雑 (随筆)
- キャリア教育を「流行」で終わらせないために～問題はいつばいだが試行錯誤を続けよう～、教職課程、33 (12)、pp.12-14、協同出版、2007-08-01、雑 (提言)
- キャリアという言葉の歴史から考える、日本キャリアデザイン学会監修・菊地達昭編著『キャリアデザインへの挑戦：58人のキャリアデザイン論』、pp.1-5、経営書院、2007-09-20、雑 (随筆)：同名随筆 (『文部科学教育通信』2005-1-10) を再録
- 再来した若年労働力不足時代：人材育成に投資する企業が人を集める、NETWORK、39、pp.1-4、広島県労働協会、2007-10-01、雑 (講演記録)
- いま社会に求められる学生像：世の中が本当に必要とする人材になるために、IKUEI NEWS、40、pp.7-8、電通育英会、2007-10-10、雑 (随筆)
- 大学のキャリア支援－実践事例と省察－、経営書院、2007-11-09、共著 (上西充子編著、伊藤文男、小玉小百合と)
- 人の希望と組織の要請のダイナミック調整：温故知新、法政ビジネススクール 2008 (入学案内)、法政大学大学院、2007、雑 (紹介)
- 職業キャリア大変動時代の人材マネジメント・トレンドーこれからの人材の定着・育成のためには一、愛知経協、694、pp.7-9、愛知県経営者協会、2008-01-01、雑 (提言)
- 次世代リーダーの育成は育成する側の成長機会：うまく機能すれば職場は真の「学校」に、OMNI-MANAGEMENT 2008.3、17 (3)、pp.8-11、日本経営協会、2008-03、雑 (提言)
- キャリア支援を重視した人材育成へ社内資源の再投資を、労政時報別冊 これからの人材育成研究、pp.47-51、労務行政研究所、2008-04-10、雑 (提言)
- 優れた人材のキャリア形成とその支援、ナカニシヤ出版、2008-04-25、著書 (共著 川喜多喬・小玉小百合編)
- 中小製造業の経営行動と人的資源：事業展開を支える優れた人材群像、422p、同友館、2008-06-30、著書
- 懐疑派の意見－常識の人事部論に戻れ、労政時報、3728、pp.42-44、労務行政研究所、2008-07-11、雑 (提言)
- 人材育成キーワード99：常識編、232 p、泉文堂、2008-11-05、著書 (共著 川喜多喬・依田素味)
- ドライバー確保にビジョンと工夫を、流通設計 21、40 (2)、pp.16-19、(株) 輸送経済新聞社、2009-02、雑 (提言)
- 中小企業の人材育成のポイント：努力と工夫で「人材育成力」を高めてライバル企業に差をつけろ!、WINプラザ、NO.8、pp.12-21、東京海上日動、2009-02、雑 (提言)
- ミドル・シニアのキャリアデザイン、新島学園短期大学『団塊世代のキャリアデザイン支援講座：キャリア論を踏まえた自分史作成』、pp.24-31、新島学園短期大学、2009-03-31、雑 (講演記録)
- 人材育成論 [用語解説]、経営学部生のための用語集、pp.349-355、法政大学経営学会、2009-04-01、雑 (解説)
- 社員の資格取得は成長を応援する会社の証でもある (インタビュー記録)、ハウジング・トリビューン、365、p.36-39、創樹社、2009-04-10、雑 (インタビュー記録)

- 人材育成、不易流行、人事労務管理の諸課題、pp.20-21、関西経営者協会、2009-05-25、雑（随筆）
- 開発技術者の能力開発 日本開閉器工業、能力開発 21、30（7）、pp.22-25、中央職業能力開発協会、2009-07-01、雑（事例報告）
- 学ぶ「キャリアデザイン」 世代を超えた共通テーマ、SANKEI EXPRESS、p.10、産経新聞、2009-07-06、雑（インタビュー記事）
- 不況下の中堅企業を支えてきた人々逆境下で真価を問うー、17p、中部産業・労働政策研究会、2009-08-01、雑（講演記録）
- 3Kの危機とキャリア・デザイン、そして実学、キャリアデザイン研究、5、pp.1-2、日本キャリアデザイン学会、2009-09-18、雑（巻頭言）
- 不況下の中堅企業を支えてきた人々逆境下で真価を問うー、産政研フォーラム、83、pp.34-43、中部産業・労働政策研究会、2009-09-30、雑（講演記録）
- 人材育成とキャリアデザイン支援：人材マネジメントの基本哲学、253P、労働新聞社、2009-11-09、著書
- キャリア研究を学ぶ：25冊を学ぶ、泉文堂、2009-11-15、著書（共編）
- 自律学習集団づくりのためのキャリア教育：「進路指導」を越えた様々な実験から学ぶ（シンポジウム基調講演）、職業意識育成プログラムのリメイク：メンタルフレンドとしてのケア型キャリア教育の展開、pp.3-15、奈良教育大学、2010-03-19、
- 過去に学び、自分たちで考える、賃金事情、2582、pp.4-5、産労総合研究所、2010-03-20、雑（提言）
- ほんものの元気、から元気、そして鈍感の差、労政時報別冊 社員が元気になる!アイデア施策実例集、pp.12-14、労務行政研究所、2010-05-14、雑（提言）
- 就職活動から一人前の組織人まで：初期キャリアの事例研究、同友館、2010-10-10、著書（共編著、上西充子・川喜多喬）
- 巻頭言、キャリアデザイン研究、6、pp.1-2、日本キャリアデザイン学会、2010-10-20、雑（提言）
- ミドル・シニアのキャリアデザイン、山口憲二篇著『200万人のキャリアデザイン講座』、pp.113-124、現代図書、2010-11-10、雑（随筆）
- キャリアルネッサンス、キャリアデザイン・ニュースレター、74（後編）、日本キャリアデザイン学会、2010-11-15、雑（巻頭言）
- 企業内人材育成の向かうべき道、いくつか、産業訓練、56（661）、pp.4-7、日本産業訓練協会、2010-12-01、雑（提言）
- 能力主義化する人事制度と組織人の心情（1）、経営志林、47（4）、pp.1-15、法政大学経営学会、2011-01-30、論文
- キャリア・ルネッサンスに貢献する大学の役割（連載 キャリア・ルネッサンス - 逆境からの挑戦 - 1）、私学経営、431、pp.41-44、（社）私学経営研究会、2011-01、雑（提言）
- 能力主義化する人事制度と組織人の心情（2）、経営志林、48（1）、pp.17-34、法政大学経営学会、2011-04-30、論文
- キャリアデザイン支援と人材育成、産政研フォーラム、90、pp.15-20、中部産業・労働政策研究会、2011-06-30、論文
- 能力主義化する人事制度と組織人の心情（3）、経営志林、48（2）、pp.17-34、法政大学経営学会、2011-07-30、論文
- キャリアデザインとキャリアルネッサンス、キャリアデザイン研究、7、pp.225-237、日本キャリアデザイン学会、2011-09-16、雑（講演記録）
- 巻頭言、キャリアデザイン研究、7、pp.1-2、日本キャリアデザイン学会、2011-09-16、雑（巻頭言）

- 能力主義化する人事制度と組織人の心情 (4)、経営志林、48 (3)、pp.21-32、法政大学経営学会、2011-10-30、論文
- 人材育成の課題と展望、生活福祉研究、79、pp.41-51、明治安田生活福祉研究所、2011-12-15、論文
- 能力主義化する人事制度と組織人の心情 (5)、経営志林、48 (4)、pp.1-11、法政大学経営学会、2012-01-31、論文
- ホームズに教わる人事屋の仕事、労政時報、3816、pp.142-143、労務行政研究所、2012-02-24、雑 (随筆)
- 能力主義化する人事制度と組織人の心情 (6)、経営志林、49 (1)、pp.1-15、法政大学経営学会、2012-04-30、論文
- 逆境と経営における人材育成、産業と教育、715、pp.45-48、産業教育振興中央会、2012-05-05、論文
- 変化と経営における人材育成、産業と教育、717、pp.52-55、産業教育振興中央会、2012-07-05、論文
- 能力主義化する人事制度と組織人の心情 (7)、経営志林、49 (2)、pp.37-49、法政大学経営学会、2012-07-31、論文
- キャリアと経営における人材育成、産業と教育、719、pp.48-51、産業教育振興中央会、2012-09-05、論文
- デザインという言葉と私の夢 (巻頭言)、キャリアデザイン研究、8、p.1、日本キャリアデザイン学会、2012-09-10、雑 (巻頭言)
- 次世代リーダー教育のABC、産業訓練、58 (10)、pp.10-15、日本産業訓練協会、2012-10-01、論文
- 能力主義化する人事制度と組織人の心情 (8)、経営志林、49 (3)、pp.1-13、法政大学経営学会、2012-10-31、論文
- 国際化と経営における人材育成、産業と教育、721、pp.42-45、産業教育振興中央会、2012-11-05、論文
- 中堅企業と経営における人材育成、産業と教育、723、pp.48-51、産業教育振興中央会、2013-01-05、論文
- 定着対策と経営における人材育成、産業と教育、725、pp.48-51、産業教育中央会、2013-03-05、論文
- 元気な中堅企業の人材マネジメント、509P、同友館、2013-03-25、著書
- 仕事と組織の寓話集ーフクロウの智恵ー、新翠舎出版、2013-10-25、著書
- 社会調査屋気質ー技法以前の話ー、120p、新翠舎出版、2013-11-15、著書
- 人材育成論集ー中小企業篇ー、318、新翠舎出版、2013-12-12、著書